

2015

新潟県立図書館年報



新潟県立図書館

目 次

目次	
I 平成27年度 新潟県立図書館の運営基本方針	1
II 平成26年度 of 取組概況	3
III 管 理	6
1 組織・機構	6
2 事業別予算	8
3 図書館関係費年度別執行状況（最終予算）	8
IV 資料受入状況	9
1 資料費執行明細表	9
2 分類別図書等点数	9
3 受入種類別図書等点数	10
4 雑誌・新聞・法規・追録（継続中）タイトル数	10
5 製本作業の状況	10
6 資料購入状況	10
V 利用状況	11
1 月別利用数	11
2 分類別利用数（貸出冊数）	13
3 年齢別利用数	13
4 レファレンス件数	14
5 館内で利用可能なデータベース一覧	14
VI 協力業務	15
1 資料の貸借・レファレンス状況	15
2 訪問相談・訪問研修の件数	15
3 関係団体一覧	16
4 「新潟県図書館等情報ネットワーク」推進状況	16
5 新潟県立図書館講演会講師派遣モデル事業	16
6 新潟県内小規模図書館等セット図書長期一括貸出	17
7 図書館による起業・キャリア形成支援プログラム事業	17
VII この10年の推移	18
1 資料	18
2 利用	18
3 協力業務	18
VIII 事業	19
1 行事	19
2 ギャラリー展示	20
3 主要刊行物	21
4 オリジナルデータベース	22
5 見学・視察等受入状況	22
6 新潟県立図書館ボランティア	22
IX 研修・会議等	23
1 研修	23
2 会議	23
3 新潟県図書館協会事業	23
4 新潟県読書推進運動協議会事業	23
5 新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会事業	23
X 県立図書館の沿革	24
XI この1年の主な出来事	26
XII 施設等の概要	27
参考資料	
新潟県立図書館規則	29
平成26年度新潟県立図書館運営に対する評価	31

I 平成27年度 新潟県立図書館の運営基本方針

今年度の新潟県立図書館の運営は、昨年度における事業実績や「図書館評価」の結果などを踏まえ、次に掲げる基本方針のもとに取り組む。

また、今年度は、当館が創立100周年という節目の年に当たることなどを踏まえ、100周年を記念する諸事業の実施に加えて、施設の大規模修繕や図書館基幹システムの更新作業に着手するなど、これからの新たな100年に向けた土台固めとなる臨時的事業にも取り組む。

1 多様なニーズに対応できる情報サービスの充実

多くの県民から親しまれ、利用される図書館を目指して、引き続き、新潟県に関する地域資料など専門分野の図書資料を重点的に整備していくとともに、県民の課題解決を支援する図書など、利用者ニーズを踏まえた図書資料の一層の充実に取り組むほか、多様な学習機会や学習成果発表機会を提供することなどにより、県民の生涯学習や調査研究、課題解決を支援する。

今後は、次の3項目を中心に館内利用サービスの充実を図ることにより、県立図書館としての専門的、先導的役割を果たしていきたい。

(1) 調査研究の支援

- ・新潟県に関する地域資料の充実
- ・専門分野の図書・雑誌の提供
- ・調べもの支援サービスの充実

(2) 課題解決の支援

- ・暮らしと仕事に役立つ情報の提供
- ・「課題解決支援文庫」（人生節目の「3活」支援）の充実

(3) 読書意欲の喚起

- ・子どもの読書を推進するための取組の充実
- ・「公開書庫」の実施

2 電子図書館サービスの充実

近年における情報ネットワーク技術の進歩や情報資料の電子化の進展を踏まえ、県民の情報利用の利便性と効率性を高めるため、引き続きインターネット等による電子媒体を活用した情報提供サービス（電子図書館サービス）の拡充を図ることにより、県立図書館としての専門的、先導的、広域的役割を果たしていきたい。

(1) 郷土資料の保存と活用（遠隔地利用）の推進

- ・「越後佐渡デジタルライブラリー」の拡充
- ・「郷土人物／雑誌記事索引データベース」の充実

(2) 音楽ライブラリーの利用促進

- ・無料音楽配信サービスの提供

3 県内図書館等との連携協力の推進

市町村合併の進展により、新潟市を始め市立図書館の機能が高まっているが、小規模市町村の図書館や図書館未設置町村を中心に、県立図書館による市町村支援への期待も高い。このため、引き続き、市町村立図書館や公民館図書室等への援助や機能補完に努めるとともに、県内における図書館ネットワークの要として公共図書館等との連携協力により図書館サービスの水準向上と県民読書環境の整備に努め、県立図書館としての広域的役割を果たしていきたい。

(1) 大規模災害時の相互応援体制の整備

- ・被災館の復旧活動を県内図書館が連携して応援

(2) 県内MLA連携※の拡大

- ・「越後佐渡デジタルライブラリー」への参加拡大

(3) 小規模市町村図書館等への支援

- ・「小規模図書館等セット図書」の長期一括貸出
- ・訪問相談・訪問研修

(※MLA 連携とは、博物館(Museum)、図書館(Library)、文書館(Archives)の間で行われる様々な連携・協力活動。)

< 平成27年度 臨時的事業 >

4 創立100周年記念事業

大正4年4月1日に「明治記念新潟県立図書館」として創立されて以来、平成27年4月1日で創立100周年を迎えた。これまで当館を支えていただいた皆様に感謝の意をあらわすとともに、これからの当館が県民や地域の課題解決に役立ち、心豊かな人生を応援し、地域の発展を支える情報拠点として成長していくことを期して、各種記念事業を実施する。

- (1) 創立100周年のPR（横断幕設置、グッズ配布、記念利用カード発行など）
- (2) 記念式典・記念講演会（10月28日）
- (3) 記念講座（ふるさと講座）・記念展示（所蔵貴重資料の解説と展示）
- (4) 閲覧室内コンサート（ジャズ演奏会）
- (5) 利用者参加型イベント（クイズラリー、記念植栽、公募写真展示など）
- (6) 地域連携型イベント（地域版ふるさと講座、貴重資料展示など）
- (7) 記念誌発行（県立図書館の歴史、回想、メッセージなど）
- (8) 「課題解決支援文庫」の整備（人生節目の「3活」支援）

5 図書館システム更新準備作業

図書館基幹システムは平成27年12月に更新時期を迎えるが、十分な準備期間の設定及び必要予算の確保等の観点から更新を1年延長する。今年度は、次期システム機能要件の整理、予算要求、委託業者の選定など、システム更新に向けて必要な準備作業を行う。

6 施設大規模修繕事業

平成4年に新築移転してから20年以上が経過し、施設の老朽化が進んだため、今年度より、大規模修繕に着手する。

Ⅱ 平成26年度の取組概況

1 多様なニーズに対応できる情報サービスの充実

新潟県立図書館では、図書館利用者層の拡大を目指して、多様なニーズに対応できる図書資料の収集・提供に取り組むとともに、県民の生涯学習活動や課題解決を支援するため、県民のくらしや仕事に役立つコーナーの設置や各種講座の開催などに、継続して取り組んできた。その結果として、平成26年度には入館者数が447,832人（前年比5,366人減）と前年度より減少したものの、個人貸出冊数は過去最高を6年連続して更新し、46万6,342冊（前年比22,951冊増）となった。

(1) 新潟県に関する地域資料の充実

郷土史研究書や県人作家の著作を始めとする新潟県関係資料を積極的に収集し、県内各機関にも定期的に寄贈を依頼するなど、郷土資料の収集に取り組んだ。閲覧室入口付近に設置している「おすすめ郷土資料コーナー」には、郷土出身作家の新刊書を始めた人気の高い郷土資料を、「新潟ガイドコーナー」には県内観光ガイドブックを配置し、郷土資料の活用を図った。また、郷土資料を後世に伝えるため、劣化の著しい貴重資料の修復作業を開始した。

(2) 専門分野の図書・雑誌の提供

県民の調査研究に資するため、市町村では整備が難しい事典・辞典や統計書などの参考図書を始め、専門的な資料を収集し、提供した。

(3) 暮らしと仕事に役立つ情報の提供

各コーナー（くらしガーデン、第2のオフィス、家庭と子どもの本、CDなど）の資料の充実を図るとともに毎月、季節やイベントに関連した本の展示を行い、利用促進を図った。新たに第2のオフィスコーナー内に書架を増設、就職や資格の本を設置し、課題解決に資する資料を提供した。

また、図書館サービスに付加価値を与える事業として、秋の読書週間記念講演会、くらし応援講座（4回）、健康応援セミナー（1回）、ふるさと講座（6回）、県の仕事に少し触れてみる講座（3回）などを開催した。

(4) 子どもの読書を推進するための取組の充実

子どもたちに読書の楽しさを伝えるため、夏休みイベントとして、「英語で絵本を楽しもう！」「わくわく映画」を、冬休みイベントとして、「親子で楽しむ！絵本のコンサート」を実施した。

ヤングアダルト世代向けの取組としては、にいがた子ども読書県民フォーラム（共催事業）で「ビブリオバトル入門編」を開催したほか、新潟県公共図書館中堅職員研修会及び北陸地区図書館職員研修会で「ビブリオバトル」に関する講演とグループワークを実施した。

・前年度に引き続き、ユースコーナーに新潟県立江南高等学校の生徒が作成したポップを掲示し、利用促進を図った。

(5) 調べもの支援サービスの充実

パスファインダーを新たに3件作成し、館内配布した。

また、今年度はこれまで作成したパスファインダーをホームページへ掲載するとともに、国立国会図書館へもリンク登録した。

2 電子図書館サービスの充実

インターネットを活用した地域的・時間的な制約を超えて利用できるサービスの充実を図るため、デジタルライブラリーや独自データベースの拡充を行うとともに、音楽配信サービスの利用促進に取り組んだ。また、ホームページの電子書籍ページでは、「青空文庫」へのリンクを行うとともに、同文庫の利用方法等を案内するページを作成して掲載することにより、電子書籍利用の利便向上を図った。

(1) 「越後佐渡デジタルライブラリー」の拡充

平成22年度に、当館所蔵の貴重資料をデジタル化して公開した「越後佐渡デジタルライブラリー」は、平成23年度に、県内市町村立図書館等の所蔵資料を掲載対象に加えてリニューアルし、着実に掲載資料及び参加館を増やしてきたが、平成26年度は新たに新潟市と十日町市が加わり、参加自治体は13市町となった。その結果「越後佐渡デジタルライブラリー」で公開されている資料は、238点、7,307画像増加し、累計公開数は3,848点、約78,000画像となった。

(2) 独自データベースの拡充

「郷土人物索引データベース」では、採録対象図書が1点増加して計333点となり、採録した郷土の人物名は、1,065件増加し、累計で56,816件となった。また、「雑誌記事索引データベース」では、新たに『みなみうおぬま』を採録対象誌に加えて、341件の記事を追加した結果、採録誌は97誌、累計で43,575件の記事を採録した。

郷土新聞マイクロフィルムのデジタル化については、平成26年度、昭和戦前期の『新潟毎日新聞』が終了した。閲覧方法については引き続き検討を行っている。

(3) 音楽配信サービスの利用促進

「音楽ライブラリー」は、ナクソス・ジャパン株式会社が提供するクラシックを中心に10万枚のCDが揃っているインターネット音楽配信サイトを、当館ホームページを経由して利用するもので、マイページから利用する方法のほか、閲覧室で配布している期限付きID・パスワードレシートによるアクセスも可能である。

平成26年4月から、館内のパソコン2台にヘッドフォンを備え付け、試聴サービスを始めた。また、平成26年7月に当館にて開催した「図書館総合展フォーラム in 新潟」では、当館での「音楽ライブラリー」サービスについて案内するとともに、参加者全員に音楽ライブラリーの利用に必要な「期限付きID・パスワードレシート」を配布するなど、利用促進に向けた取組を行った。

(4) 国立国会図書館の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の提供開始

平成26年4月から、国立国会図書館の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の提供を開始した。これにより、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料（約138万点～平成27年1月現在）について、県立図書館の専用端末で閲覧・複写利用することができるようになった。

平成26年度の利用状況は、申込者数175名、閲覧資料数339点、複写枚数3,522枚であった。

(5) 新潟大学地域映像アーカイブの提供開始

平成26年10月、新潟大学が学内に向けて試験的に公開しているデータベース「にいがた地域映像アーカイブ」の閲覧サービスを開始した。県内各所から発掘された映像等のデジタルデータ（約2万7千点の写真及び約300本の動画（公開当時））を、すべて閲覧することができる端末を館内に2台設置している。

3 県内図書館等との連携協力の推進

県全体としての図書館サービス水準の向上を図るため、小規模図書館等へのセット図書 of 長期一括貸出、講演会講師派遣モデル事業、訪問研修や訪問相談など、県内公共図書館の支援に取り組んだ。

(1) 小規模図書館等セット図書長期一括貸出の利用促進

平成24年度から、県内の小規模自治体の図書館及び公民館図書室に対して、読書環境の整備と読書推進活動を支援するため、図書(1セット100冊)の長期一括貸出を実施している。平成26年度は、一般書5セットを追加購入し、貸出セットは計18セット(児童書10セット、ヤングアダルト向け図書2セット、一般書6セット)となった。平成26年度の貸出冊数は、6,700冊(12市町村)で、前年度の2倍以上と大幅に増加した。貸出先の図書館から学校図書館への貸出も行われ、間接的に学校図書館への支援にもつながっている。

(2) 講演会講師派遣モデル事業の継続

平成24年度から、希望する市町村立図書館や公民館図書室に講演会講師を派遣し、郷土文化に関する講演会等の開催を支援している。

県立図書館から遠い地域における図書館施設の生涯学習拠点としての機能の充実を図ることを目的とした事業で、平成26年度は9市町村の図書館・公民館に講演会講師を派遣した。

(3) 越後佐渡デジタルライブラリーにおける連携協力の拡大

市町村において、貴重資料のデジタル化の重要性への認知が拡がり、前年度12館(12市町村)であった越後佐渡デジタルライブラリーの参加館(参加市町村数)は、平成26年度、15館(13市町村)となった。

(4) 訪問相談・訪問研修の実施

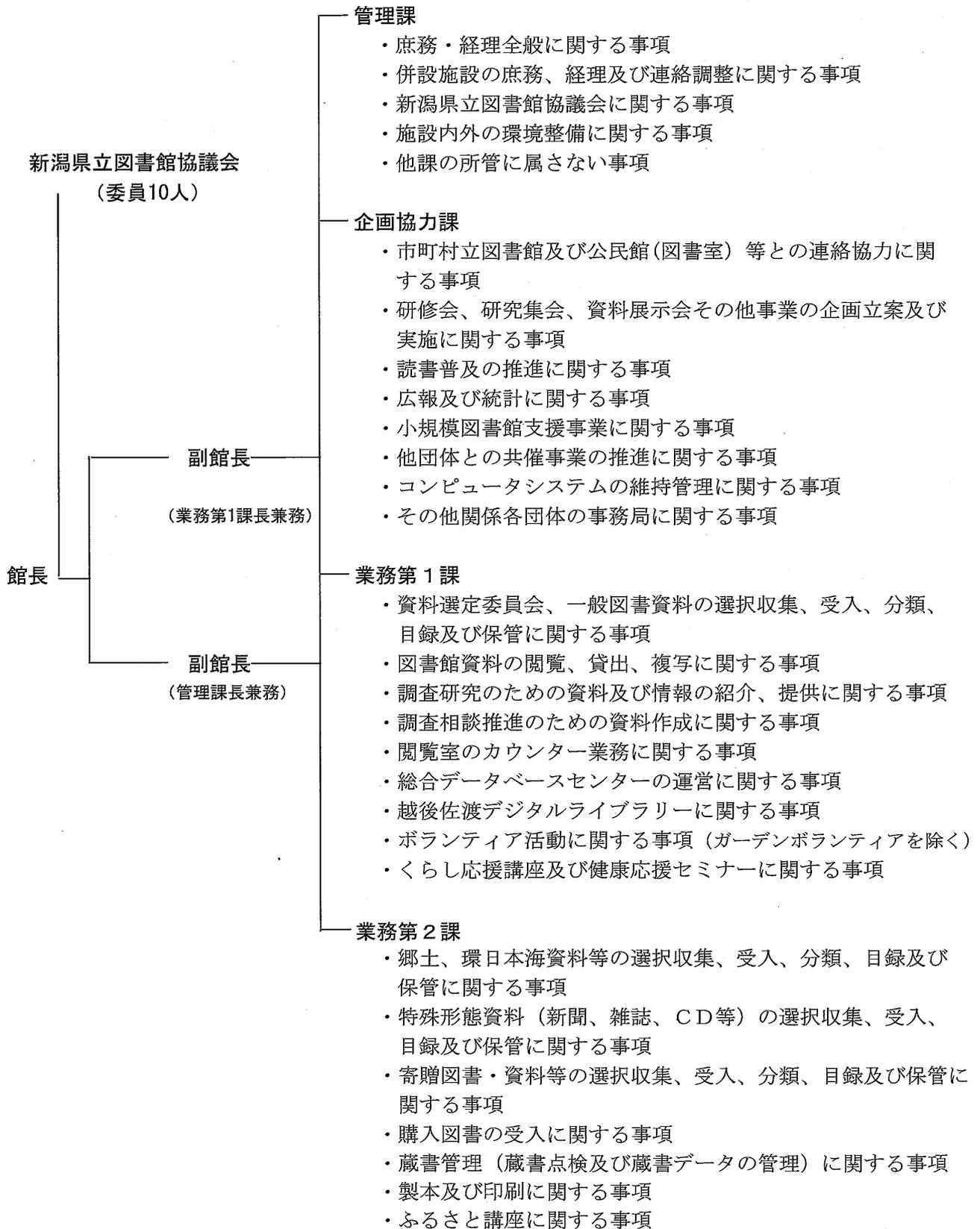
平成4年度から、県内の市町村立図書館・公民館図書室・大学図書館・試験研究機関等を対象に訪問相談・訪問研修を行っている。平成25年度は下半期より、訪問相談の対象に県立学校が加わった。平成26年度の訪問実績は、訪問相談15件、訪問研修16件の合計31件であった。

県立学校の訪問相談の内容としては、電算化や除籍・蔵書点検などが多い。一方、市町村立図書館の訪問相談としては、図書館建設・運営、職員体制、児童書の選書、学校図書館支援、システム、複写サービスなど多岐にわたっている。また、訪問研修では、レファレンスと資料の修理や製本に関する要望が多い。

III 管 理

1 組 織 ・ 機 構

(1) 新潟県立図書館組織図 (平成27年4月1日現在)



(2) 職員構成（平成27年4月1日現在）

課名 区分	管理課		企画協力課		業務第1課		業務第2課		計		
	司書	事務職等	司書	事務職等	司書	事務職等	司書	事務職等	司書	事務職等	合計
正 規		6	3		8		6		17	6	23
臨 時			1		5	5		1	6	6	12
計	0	6	4	0	13	5	6	1	23	12	35

*このほかに平日（17～19時）及び土日曜・祝日は閲覧カウンター業務委託 4～5名

(3) 新潟県立図書館協議会（平成27年3月31日現在）

ア 協議会委員（任期 平成26年8月1日～平成28年7月31日）

氏 名（五十音順）	所 属 ・ 職 名
井 上 光 廣	新潟県学校図書館協議会 理事
◎荻 原 幸 子	専修大学文学部 教授
籠 島 英 子	公募
金 森 敦 子	ノンフィクション作家
桑 原 美智子	公募
坂 下 忠 士	新潟県高等学校教育研究会図書館部会 部会長
○鈴木 秋 彦	新発田市立図書館 館長
鈴 木 光太郎	新潟大学附属図書館 館長
藤 澤 浩 一	公益財団法人 新潟県文化振興財団 業務執行理事
山 田 文 子	新潟県保育連盟 常任理事

◎委員長 ○副委員長

イ 平成26年度協議会開催状況

(ア) 第1回（平成26年9月2日）

- 1 平成25年度新潟県立図書館運営に対する評価について
- 2 平成26年度新潟県立図書館運営に対する評価（案）について

(イ) 第2回（平成27年3月12日）

- 1 平成26年度新潟県立図書館運営に対する自己評価について
- 2 平成27年度新潟県立図書館運営の取組方針等について

2 事業別予算

(単位：千円)

事業項目		平成27年度当初予算額 (A)	平成26年度当初予算額 (B)	予算の増減額 (A) - (B)
図書 購入 館費 資料	資料購入費	46,854	46,977	△ 123
	その他の資料費	5,199	5,076	123
	小計	52,053	52,053	0
職員費		192,413	195,411	△ 2,998
図書館運営費		17,515	17,514	1
審議会開催費		234	233	1
庁舎維持管理費		116,647	120,407	△ 3,760
図書館資料等複写費		3,277	3,277	0
県立図書館職員研修費		123	123	0
環日本海図書館交流費		81	81	0
図書館ネットワーク推進費		695	695	0
図書館情報化推進費		427	427	0
図書館等庁舎維持修繕費		24,640	7,140	17,500
図書館国際化推進費		40	40	0
図書館ルネサンス事業費		2,980	980	2,000
合計		(218,712)	(202,970)	15,742
		411,125	398,381	12,744

* () 内は職員費を除いた金額

3 図書館関係費年度別執行状況 (最終予算)

(単位：千円)

年度	目	図書館費	(うち資料購入費)
平成	13	365,379	(67,693)
	14	342,433	(67,693)
	15	336,306	(63,463)
	16	281,368	(33,867)
	17	255,939	(37,000)
	18	254,737	(57,000)
	19	243,288	(57,000)
	20	227,600	(50,000)
	21	232,332	(53,000)
	22	226,774	(59,000)
	23	206,770	(51,635)
	24	204,792	(51,956)
	25	199,634	(52,000)
	26	207,612	(52,053)

IV 資料受入状況

1 資料費執行明細表（平成26年度）

種 別		金 額 (円)	合 計
資 料	一 般 資 料	33,415,758	13,842 冊
	郷 土 資 料	2,065,816	660 冊
	日 本 海 資 料	577,635	237 冊
	児 童 資 料	1,370,947	785 冊
	小 計	37,430,156	15,524 冊
購	音 声 ・ 映 像 資 料	1,423,395	403 点
	美 術 品	0	0 点
入	マ イ ク ロ フ ィ ル ム	177,708	26 点
	地 図	25,791	86 枚
	新 聞 ・ 雑 誌	5,830,839	435 種
	追 録	494,538	3 種
費	そ の 他	889,897	600 冊
合 計		46,272,324	

※「その他」は小規模図書館支援用資料

2 分類別図書等点数

(雑誌・新聞を除いた点数 ただし製本したものは図書扱い)

区 分	分 類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	うち 外国 語	計	
		総記	哲学	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	語学	文学			
平成25年度末 蔵書冊数		95,523	41,314	105,821	187,096	59,276	55,350	50,243	66,584	12,446	132,819	8,739	806,472	
平成 26 年度 末	受 入	一般	632	688	1,777	3,238	1,582	1,687	917	1,526	359	3,257	80	15,663
		郷土	276	51	464	702	156	256	214	198	21	290	0	2,628
		日本海	9	8	33	211	6	22	8	14	2	31	95	344
		児童	7	2	21	40	85	43	25	442	10	120	0	795
		図書計	924	749	2,295	4,191	1,829	2,008	1,164	2,180	392	3,698	175	19,430
		AV資料	0	0	0	0	0	0	0	381	0	22	0	403
		合計	924	749	2,295	4,191	1,829	2,008	1,164	2,561	392	3,720	175	19,833
	除 籍	一般	0	0	4	9	1	13	4	3	0	5	0	39
		郷土	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
		日本海	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		図書計	0	0	4	9	1	14	4	4	0	6	0	42
		AV資料	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	14
		合計	0	0	4	9	1	14	4	18	0	6	0	56
蔵 書 冊 数	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	650,533	
	郷土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110,243	
	日本海	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13,685	
	児童	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	47,929	
	図書計	96,447	42,061	108,112	191,278	61,104	57,344	51,403	65,695	12,832	136,114	8,914	822,390	
	AV資料	0	2	0	0	0	0	0	3,432	6	419	0	3,859	
	合計	96,447	42,063	108,112	191,278	61,104	57,344	51,403	69,127	12,838	136,533	8,914	826,249	

3 受入種類別図書等点数

区 分	購入	寄贈	編入	その他	計
図 書	15,524	3,566	340	0	19,430
音声・映像資料	403	0	0	0	403
計	15,927	3,566	340	0	19,833

4 雑誌・新聞・法規・追録（継続中）タイトル数

受入別	区 分	雑誌	新聞	法規・追録	計
購 入		402	30	3	435
寄 贈		1,087	37	1	1,125
計		1,489	67	4	1,560

5 製本作業の状況

区 分	館 内	外 注	
製本冊数	25年度	239	510
	26年度	208	240

6 資料購入状況

年 度	図 書 資 料 購 入 状 況						出 版 年 鑑 による 調 査		購 発 行 点 数 に対 する 率	
	図 書			音 声 ・ 映 像 資 料	新 聞 雑 誌 及 び 追 録 等	計	対 前 年 度 比	新 刊 書 行 数		総 平 均 単 価
	冊 数	金 額	平 均 単 価							
13	12,722	59,174,937	4,651	0	8,681,788	59,174,937	103.8	71,073	2,715	17.9
14	11,563	57,617,881	4,983	0	9,007,115	57,617,881	97.4	74,259	2,673	15.6
15	11,704	55,906,865	4,777	0	9,296,529	55,906,865	97.0	75,530	2,586	15.5
16	5,656	26,971,191	4,769	0	6,300,170	26,971,191	48.2	77,031	2,582	7.3
17	6,916	30,368,860	4,391	0	6,754,552	30,368,860	112.6	78,304	2,514	8.8
18	12,058	48,814,508	4,048	0	7,222,059	56,036,567	184.5	80,618	2,570	15.0
19	13,756	48,175,535	3,502	0	7,241,989	55,417,524	98.9	80,595	2,549	17.1
20	14,947	37,235,024	2,491	1,742,548	6,937,552	45,915,124	82.9	79,917	2,503	18.7
21	18,120	38,208,556	2,109	3,844,237	7,568,157	49,620,950	108.1	80,776	2,477	22.4
22	19,226	45,593,044	2,371	1,942,983	8,110,507	55,646,534	112.1	78,354	2,363	24.5
23	14,273	37,383,547	2,619	1,025,530	7,493,634	45,902,711	82.5	78,902	2,318	18.1
24	12,855	37,011,633	2,879	1,118,924	7,108,286	45,238,843	98.6	82,204	2,278	15.6
25	14,264	36,372,502	2,550	1,540,513	6,892,743	44,805,758	99.0	82,589	2,178	17.3
26	15,524	37,430,156	2,411	1,423,395	6,528,876	45,382,427	101.2	80,954	2,307	19.2

V 利用状況

1 月別利用数

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
開館日数		26年度	26	28	19	28	27	26	28	
		25年度	26	28	20	27	27	27	28	
入館者数	総数		26年度	38,381	40,596	29,537	43,936	47,432	39,889	37,661
			25年度	36,154	40,375	32,540	41,340	49,038	40,508	37,604
	内訳	閲覧室	26年度	38,036	40,275	29,323	42,597	47,136	39,635	37,304
			25年度	35,913	40,180	32,250	40,581	48,282	40,220	37,159
	行事	26年度	345	321	214	1,339	296	254	357	
		25年度	241	195	290	759	756	288	445	
登録者数		26年度	839	711	560	756	866	641	579	
		25年度	782	738	526	770	907	710	615	
貸出人数		26年度	11,584	11,713	8,221	11,579	11,939	11,027	11,419	
		25年度	10,179	10,749	8,172	10,710	11,142	10,641	10,852	
貸出冊数	図書・雑誌	一般	29,378	30,037	21,275	28,816	29,395	28,248	29,137	
		郷土	1,505	1,376	924	1,391	1,366	1,200	1,374	
		日本海	268	301	234	325	354	294	313	
		児童	6,415	5,471	4,067	6,357	7,548	5,345	5,636	
		計	37,566	37,185	26,500	36,889	38,663	35,087	36,460	
	AV資料	26年度	3,713	3,577	2,358	3,245	3,236	3,113	3,248	
	総計	26年度	41,279	40,762	28,858	40,134	41,899	38,200	39,708	
	25年度	36,137	38,006	29,024	37,655	38,698	37,270	37,730		
予約件数		26年度	1,021	1,042	807	991	984	1,092	1,049	
		25年度	995	973	812	1,017	1,050	948	964	
レファレンス件数	口頭		1,476	1,236	1,136	1,449	1,587	1,362	1,224	
	電話	26年度	108	114	97	141	105	105	106	
	文書・FAX・メール		120	56	36	24	42	20	42	
	合計	26年度	1,704	1,406	1,269	1,614	1,734	1,487	1,372	
	25年度	1,512	1,369	1,225	1,447	1,511	1,239	1,534		
複写枚数		26年度	7,826	8,825	6,059	8,691	12,258	11,219	11,560	
		25年度	8,667	9,523	7,875	11,976	10,556	9,777	9,782	
インターネット	接続回数		26年度	29,229	31,003	27,127	31,774	31,432	24,203	25,227
			25年度	32,849	34,358	28,157	33,222	33,566	30,553	32,281
	検索回数	自館	26年度	16,531	16,854	15,888	18,022	17,589	17,088	17,503
			25年度	18,293	18,117	15,065	17,992	16,348	17,335	18,053
	横断検索	26年度	10,647	12,722	12,511	13,394	13,261	12,985	13,268	
		25年度	11,087	11,397	10,820	10,796	9,580	8,921	10,304	
携帯電話	検索回数		26年度	542	448	420	493	625	369	379
			25年度	1,701	1,122	1,253	1,090	832	713	640

* 「新潟県立図書館年報 2007」（2008年発行）より行事参加数を入館者数として掲げています。

11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日平均	対前年比	区分			
28	24	24	24	26	308		99.7%	開館日数			
27	25	24	24	26	309						
41,585	25,343	32,762	36,330	34,380	447,832	1,454.0	98.8%	入館者数			
38,433	31,389	33,941	37,312	34,564	453,198	1,466.7					
39,782	24,914	32,468	35,973	33,950	441,393	1,433.1	99.0%			閲覧室	内訳
35,998	30,667	33,579	36,937	33,937	445,703	1,442.4					
1,803	429	294	357	430	6,439	20.9	85.9%			行事	
2,435	722	362	375	627	7,495	24.3					
684	376	524	576	534	7,646	24.8	94.1%	登録者数			
662	533	660	609	612	8,124	26.3					
11,691	9,316	10,596	11,536	11,626	132,247	429.4	105.1%	貸出人数			
10,554	9,679	10,572	11,263	11,354	125,867	407.3					
29,273	25,097	28,061	29,133	29,914	337,764	1,096.6	107.0%	一般	貸出冊数		
1,357	1,280	1,418	1,554	1,458	16,203	52.6	103.0%	郷土			
235	292	266	328	325	3,535	11.5	95.6%	日本海			
6,717	5,294	5,377	5,774	6,110	70,111	227.6	98.6%	児童			
37,582	31,963	35,122	36,789	37,807	427,613	1,388.4	105.3%	計			
3,534	2,705	3,227	3,403	3,370	38,729	125.7	103.9%	AV資料			
41,116	34,668	38,349	40,192	41,177	466,342	1,514.1	105.2%	総計			
37,051	35,105	37,713	38,876	40,126	443,391	1,434.9					
1,083	842	1,172	1,185	1,078	12,346	40.1	103.6%	予約件数			
919	913	1,148	1,099	1,081	11,919	38.6					
1,182	957	1,262	1,284	1,320	15,475	50.2	105.3%	口頭	レファレンス件数		
141	151	154	131	150	1,503	4.9	104.8%	電話			
42	32	32	32	57	535	1.7	116.3%	文書・FAX・メール			
1,365	1,140	1,140	1,447	1,527	17,513	56.9	105.6%	合計			
1,391	1,208	1,208	1,360	1,464	16,591	53.7	96.60%				
11,547	7,297	10,878	11,806	11,470	119,436	388	104.0%	複写枚数			
9,272	9,613	9,139	8,166	10,547	114,893	373					
25,776	21,665	25,675	24,024	24,651	321,786	881.6	86.6%	接続回数	接続・検索数 インターネット		
30,164	27,815	30,931	29,143	28,624	371,663	1,018.3		自館			
17,785	15,630	18,025	17,097	16,354	204,366	559.9	99.5%			横断検索	
17,683	15,457	18,930	15,955	16,104	205,332	562.6					
13,049	11,435	13,974	12,866	13,629	153,741	421.2	120.1%				
11,000	10,150	12,726	10,785	10,393	127,959	350.6					
514	450	535	618	568	5,961	16.3	52.8%	検索回数	携帯電話		
535	650	1,314	660	778	11,288	30.9					

2 分類別利用数（貸出冊数）

区分	分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	
		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	語学	文学		
図書・雑誌	一般	H26	15,587	12,471	29,044	43,276	26,379	63,003	14,854	34,414	5,312	93,424	337,764
		比率	(4.6)	(3.7)	(8.6)	(12.8)	(7.8)	(18.7)	(4.3)	(10.2)	(1.6)	(27.7)	(100.0)
	郷土	H26	89	791	6,219	1,213	489	1,775	675	1,279	83	3,590	16,203
		比率	(0.5)	(4.9)	(38.4)	(7.5)	(3.0)	(11.0)	(4.2)	(7.9)	(0.5)	(22.1)	(100.0)
	日本海	H26	31	19	683	2,437	29	102	63	90	27	54	3,535
		比率	(0.9)	(0.5)	(19.3)	(68.9)	(0.8)	(2.9)	(1.8)	(2.6)	(0.8)	(1.5)	(100.0)
	児童	H26	231	539	1,057	878	3,993	1,176	733	53,005	199	8,300	70,111
		比率	(0.3)	(0.8)	(1.5)	(1.3)	(5.7)	(1.7)	(1.0)	(75.6)	(0.3)	(11.8)	(100.0)
	計	H26	15,938	13,820	37,003	47,804	30,890	66,056	16,325	88,788	5,621	105,368	427,613
		比率	(3.7)	(3.2)	(8.7)	(11.2)	(7.2)	(15.5)	(3.8)	(20.8)	(1.3)	(24.6)	(100.0)
		H25	15,688	12,679	36,099	44,433	29,881	63,418	16,252	89,259	5,228	93,192	406,129
	A・V資料	H26	0	0	0	0	0	0	0	38,729	0	0	38,729
H25		0	0	0	0	0	0	0	37,262	0	0	37,262	
合計	H26	15,938	13,820	37,003	47,804	30,890	66,056	16,325	127,517	5,621	105,368	466,342	
	比率	(3.4)	(3.0)	(7.9)	(10.3)	(6.6)	(14.2)	(3.5)	(27.3)	(1.2)	(22.6)	(100.0)	
	H25	15,688	12,679	36,099	44,433	29,881	63,418	16,252	126,521	5,228	93,192	443,391	

3 年齢別利用数

区分	年齢	～10	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	合計	
貸出冊数	一般	H26	5,881	9,468	31,866	61,498	61,492	54,973	79,869	29,904	2,813	337,764
		比率	(1.7)	(2.8)	(9.4)	(18.2)	(18.2)	(16.3)	(23.7)	(8.9)	(0.8)	(100.0)
	郷土	H26	322	273	1,005	1,655	2,413	2,367	4,982	2,595	591	16,203
		比率	(2.0)	(1.7)	(6.2)	(10.2)	(14.9)	(14.6)	(30.8)	(16.0)	(3.6)	(100.0)
	日本海	H26	6	39	259	210	439	443	1,429	683	27	3,535
		比率	(0.2)	(1.1)	(7.3)	(5.9)	(12.4)	(12.5)	(40.4)	(19.3)	(0.9)	(100.0)
	児童	H26	17,604	1,707	4,614	28,440	11,575	1,540	3,559	1,060	12	70,111
		比率	(25.1)	(2.4)	(6.6)	(40.5)	(16.5)	(2.2)	(5.1)	(1.5)	(0.1)	(100.0)
	計	H26	23,813	11,487	37,744	91,803	75,919	59,323	89,839	34,242	3,443	427,613
		比率	(5.5)	(2.7)	(8.8)	(21.5)	(17.8)	(13.9)	(21.0)	(8.0)	(0.8)	(100.0)
	A・V資料	H26	1,058	900	3,808	5,682	6,096	8,144	10,010	2,671	360	38,729
		比率	(2.7)	(2.3)	(9.9)	(14.7)	(15.7)	(21.0)	(25.9)	(6.9)	(0.9)	(100.0)
合計	H26	24,871	12,387	41,552	97,485	82,015	67,467	99,849	36,913	3,803	466,342	
	比率	(5.3)	(2.7)	(8.9)	(20.9)	(17.6)	(14.5)	(21.4)	(7.9)	(0.8)	(100.0)	
	H25	24,158	10,379	45,402	100,816	73,774	65,357	90,271	29,956	3,278	443,391	
貸出人数	H26	4,615	3,511	11,743	22,720	22,228	20,371	33,018	12,637	1,404	132,247	
	比率	(3.5)	(2.6)	(8.9)	(17.2)	(16.8)	(15.4)	(25.0)	(9.5)	(1.1)	(100.0)	
	H25	4,554	2,958	12,540	23,430	20,484	19,996	30,097	10,542	1,266	125,867	
登録者数	H26	388	422	1,172	1,788	1,281	944	1,157	427	67	7,646	
	比率	(5.1)	(5.5)	(15.3)	(23.4)	(16.8)	(12.3)	(15.1)	(5.6)	(0.9)	(100.0)	
	H25	417	465	1,351	1,816	1,318	1,046	1,231	422	58	8,124	

4 レファレンス件数（平成26年度）

（1）分類別件数

分類	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	郷土	日本海	合計	一日 平均
口頭	793	642	1,328	1,896	955	855	542	1,951	211	3,085	3,094	123	15,475	50.2
電話	122	54	143	150	89	76	56	206	31	132	441	3	1,503	4.9
文書	0	0	1	0	2	0	0	1	0	0	149	0	153	0.5
FAX	8	0	2	6	2	0	2	4	0	3	71	0	98	0.3
メール	9	0	2	6	0	0	4	5	0	2	256	0	284	0.9
合計	932	696	1,476	2,058	1,048	931	604	2,167	242	3,222	4,011	126	17,513	56.9
(比率)	(5.3)	(4.0)	(8.4)	(11.8)	(6.0)	(5.3)	(3.4)	(12.4)	(1.4)	(18.4)	(22.9)	(0.7)	(100.0)	
25年度	946	650	1,540	2,046	1,030	880	601	1,966	235	3,173	3,391	133	16,591	53.7
(比率)	(5.5)	(3.8)	(9.0)	(11.9)	(6.0)	(5.1)	(3.5)	(11.4)	(1.4)	(18.5)	(19.7)	(0.8)	(100.0)	

（2）調査種別件数

所蔵調査	10,087
所蔵機関調査	1,241
書誌的事項調査	357
簡易な事実調査	515
文献紹介	5,155
その他	158
合計	17,513

（3）時間別件数

即答	16,137
30分程度	965
1時間程度	200
2時間程度	66
4時間程度	39
1日以上	106
合計	17,513

- 注) 所蔵調査 : ある特定の文献の当館での所蔵の有無の調査
 所蔵機関調査 : ある特定の文献を所蔵する他の機関の調査
 書誌的事項調査 : ある特定の文献の著者名・書名・出版者・出版年等の調査
 簡易な事実調査 : 基本的なレファレンスブックを利用して回答できる程度の実事調査
 文献紹介 : ある主題についての文献の紹介および文献を利用して行う調査
 その他 : 複写依頼等の上記にあてはまらないこと

5 館内で利用可能なデータベース一覧

平成27年4月末現在

データベース名	内容
D1-Law.com 第一法規法情報	法律情報検索データベース
マガジンプラス	雑誌・論文記事検索データベース
聞蔵Ⅱビジュアル	朝日新聞記事検索データベース
ヨミダス歴史館	読売新聞記事検索データベース
新潟日報記事データベース	新潟日報記事検索データベース
日経テレコン21	ビジネス情報検索データベース
ジャパンナレッジLib	事典・辞書データベース
官報情報検索サービス	官報情報検索データベース

VI 協力業務

1 資料の貸借・レファレンス状況（平成26年度）

館種別	国立 国会 図書館	公立図書館		公民館 図書室	大学・短大 図書館		学校 図書館 等	試験研 究機関 等	合計	25年度 合計	
		県内	県外		県内	県外					
資料 貸出 冊数	相互貸借		4,864	397	54	655	11	66	175	6,222	6,380
	一括貸出		5,000		2,300					7,300	3,500
	計		9,864	397	2,354	655	11	66	175	13,522	9,880
資料借受冊数	31	315	73	0	57	3	0	0	479	469	
レファレンス受付件数	0	104	69	10	11	9	9	122	334	350	
レファレンス依頼件数	0	5	8	0	2	6	0	12	33	45	

2 訪問相談・訪問研修の件数（平成26年度）

(1) 訪問相談（訪問総数：15件）

館種	時期	訪問先	件数	相談事例
公立図書館	上半期	新潟市新津、長岡市中央、小千谷市、南魚沼市、新発田市、十日町市	6	・古地図等貴重資料の整理について ・新図書館建設について ・絵本・児童書の購入、廃棄について
	下半期	長岡市中央、上越市高田	2	・展示、ディスプレイについて ・図書館運営、実務全般について ・学校図書館支援について ・窓口業務の職員体制について ・複写サービスについて
公民館図書室	上半期			
	下半期			
大学・短大図書館	上半期			
	下半期			
試験研究機関等	上半期	新潟ユニゾンプラザ図書情報ルーム	1	・図書館運営について ・資料の閲覧について
	下半期	公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団、新潟県保健環境科学研究所	2	
県立学校図書館	上半期	村上桜ヶ丘、小出、佐渡	3	・図書管理システムについて ・蔵書点検について ・貴重書の取扱いについて ・除籍について
	下半期	糸魚川	1	・ディスプレイについて ・図書館だよりについて ・電算化について

※上半期は4～9月、下半期は10～3月。

※県立学校図書館は平成25年度下半期から実施。

(2) 訪問研修（訪問件数：16件、参加総数：193名）

訪問先	期日	内容	参加者数
刈羽村立図書館	2014. 6. 23	・本の構造、製本・修理方法や必要な道具類、実習	8名
関川村公民館	2014. 7. 23	・本の構造、製本・修理方法や必要な道具類、実習	10名
長岡市立中央図書館	2014. 7. 31	・レファレンス研修（グループ演習）	22名
新潟市立月潟図書館	2014. 8. 7	・古文書の保存や管理、掛軸の取扱い方	2名
南魚沼市図書館	2014. 9. 18	・レファレンス研修（レファレンスインタビューを含んだ演習）	7名
長岡市立中央図書館	2014. 9. 30	・本の構造、製本・修理方法や必要な道具類、実習	10名
南魚沼市図書館	2014. 11. 20	・本の構造、製本・修理方法や必要な道具類、実習	8名
三条市立図書館	2014. 11. 28	・レファレンス研修（インターネットや参考図書を使用する演習）	21名
村上市立中央図書館	2014. 12. 12	・本の構造、製本・修理方法や必要な道具類、実習	8名

訪問先	期日	内容	参加者数
加茂市立図書館	2014.12.18	・本の構造、製本・修理方法や必要な道具類、実習	6名
燕市立図書館	2014.12.22	・レファレンス研修（レファレンスインタビュー、参考図書を使用する演習）	18名
長岡市立北地域図書館	2015.1.31	・レファレンス研修（初級レベルの演習）	14名
三条市立図書館	2015.2.16	・古文書の保存や管理、掛軸の取扱い方	17名
新発田市立図書館	2015.2.16	・レファレンス研修（演習）	19名
新潟県保健環境科学研究所	2015.2.20	・本の構造、製本・修理方法や必要な道具類、実習	10名
十日町図書館	2015.3.23	・レファレンス研修（グループ演習）	13名

3 関係団体一覧

名称	構成員	事業目的	事務局
新潟県図書館協会	・県内公立図書館 ・ 〃 公民館	・県内図書館事業の進歩発展と本県文化の振興への寄与	当 企 画 協 力 館 課
新潟県読書推進運動協議会	・県内公立図書館 ・ 〃 公民館 ・学校図書館 ・新聞社、放送局等報道機関 ・書店組合等出版関係団体 ・その他関係団体	・読書普及の推進と本県文化の発展への寄与	当 企 画 協 力 館 課
新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会	・県内公立図書館協議会	・県内公立図書館協議会委員相互の連絡と、県内図書館の発展への寄与	当 企 画 協 力 館 課

<当館加盟団体一覧>

- ・（社）日本図書館協会
- ・全国公共図書館協議会
- ・関東地区公共図書館協議会（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡）
- ・北陸地区県立図書館長会（福井、石川、富山、新潟）

4 「新潟県図書館等情報ネットワーク」推進状況（平成27年3月31日現在）

- （1）事業目的
各構成機関の所蔵資料や情報等の有効活用ならびに相互の連携・協力によるサービスの向上
- （2）構成機関

館種	公立図書館	公民館図書室	大学・短大図書館	試験研究機関等	合計
参加館数	45	7	22	10	84

※点字図書館の数値データは試験研究機関に含む

5 新潟県立図書館講演会講師派遣モデル事業

平成26年度（参加総数：406名）

主催者（派遣先）	開催日	講演会名称	講師	参加者数
村上市立中央図書館	7.9	芭蕉 越後路の旅ー下越編ー	金森 敦子 氏	30名
新発田市立図書館	10.4	越後の女ー結婚・離婚・密通	金森 敦子 氏	69名
十日町図書館	10.11	地名から見るふるさとの歴史	福田 則男 氏	25名
三条市立図書館	10.13	掛軸と屏風の保存と手入れについて	本井 晴信 氏	29名
津南町公民館	10.25	文化財保存活用講座 あなたの家宝、だいじょうぶ？掛軸と屏風の保存と手入れの方法	本井 晴信 氏	7名
長岡市立中央図書館	11.2	文化講座 芭蕉 越後路の旅	金森 敦子 氏	122名
田上町公民館	11.14	ふるさと歴史講座 越後蒲原という大地ー新発田藩を中心に	金森 敦子 氏	28名
妙高市図書館	11.16	佐渡金銀山が育んだ鉱山文化	余湖 明彦 氏	16名
胎内市図書館	11.19	文化講演会 芭蕉 越後路の旅ー下越編ー	金森 敦子 氏	80名

6 新潟県内小規模図書館等セット図書長期一括貸出

平成26年度貸出実績

貸出市町村：12市町村

貸出総数：6,700冊

セット名	回数 貸出期間	第1回	第2回	第3回	第4回
		4.1-6.30	7.23-10.22	11.7-2.6	2.21-5.20
1 児童書定番セット1		十日町図書館	十日町図書館	出雲崎町立出雲崎図書館	南魚沼市図書館
2 児童書定番セット2		阿賀町公民館	加茂市立図書館	小千谷市立図書館	出雲崎町立出雲崎図書館
3 児童書児童図書賞受賞セット1		出雲崎町立出雲崎図書館	加茂市立図書館	粟島浦村資料館	十日町図書館
4 児童書児童図書賞受賞セット2		十日町図書館	出雲崎町立出雲崎図書館	小千谷市立図書館	南魚沼市図書館
5 児童書調べものセット1		十日町図書館	十日町図書館	加茂市立図書館	阿賀町公民館
6 児童書調べものセット2		加茂市立図書館	加茂市立図書館	十日町図書館	十日町図書館
7 児童書科学セット1		加茂市立図書館	関川村公民館	十日町図書館	十日町図書館
8 児童書児童図書賞受賞セット3		加茂市立図書館	阿賀町公民館	加茂市立図書館	田上町公民館
9 児童書調べものセット3		十日町図書館	十日町図書館	十日町図書館	加茂市立図書館
10 児童書科学セット2		加茂市立図書館	津南町公民館	十日町図書館	十日町図書館
11 YA朝読セット1		十日町図書館	佐渡市立中央図書館	佐渡市立中央図書館	阿賀町公民館
12 YA朝読セット2		十日町図書館	関川村公民館	佐渡市立中央図書館	南魚沼市図書館
13 くらしセット		関川村公民館	加茂市立図書館	阿賀町公民館	湯沢町公民館
14 アウトドアセット1【新規】			関川村公民館	加茂市立図書館	阿賀町公民館
15 アウトドアセット2【新規】			阿賀町公民館	関川村公民館	加茂市立図書館
16 インドアセット1【新規】			加茂市立図書館	阿賀町公民館	湯沢町公民館
17 インドアセット2【新規】			阿賀町公民館	加茂市立図書館	加茂市立図書館
18 体と心の健康セット1【新規】			十日町図書館	阿賀町公民館	湯沢町公民館

7 図書館による起業・キャリア形成支援プログラム事業

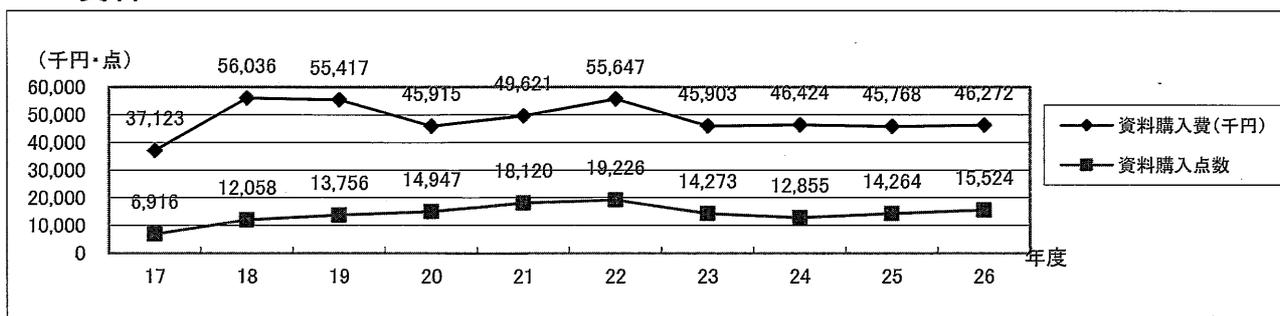
(目的)

県内の市町村図書館によるビジネス支援サービスを後押しすることで、県民の起業やキャリア形成を支援し、地域経済の活性化につなげる。平成25年度文部科学省委託事業の継続事業として、平成25年度モデル図書館の長岡市立中央図書館への講師派遣と、県内市町村を対象としたビジネス支援図書の長期一括貸出を実施した。

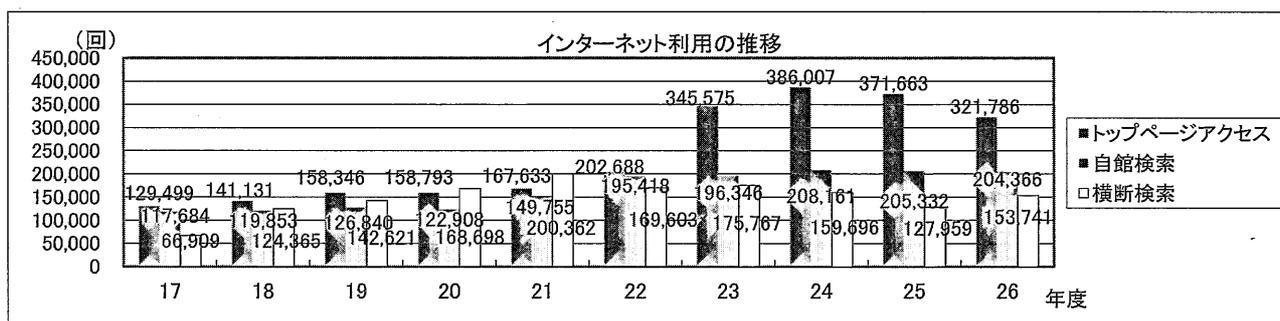
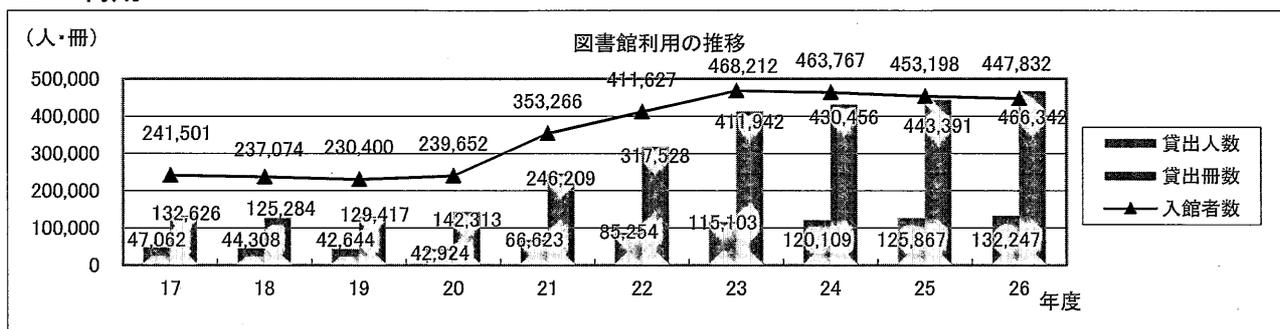
事業名	期日	内容
講師派遣事業 主催：長岡市立中央図書館 共催：新潟県立図書館	10月5日(日)	ビジネスセミナー「起業に向けた事業プランと資金計画の立て方」 講師：山田康博(山田会計事務所) 参加者数：22名
ビジネス支援図書 長期一括貸出 (セット図書冊数：200冊)	6月～8月	津南町公民館 (延べ貸出冊数 9冊)
	9月～11月	新発田市立図書館 (延べ貸出冊数 361冊)
	12月～3月	糸魚川市民図書館 (館内閲覧に限定)

VII この10年の推移

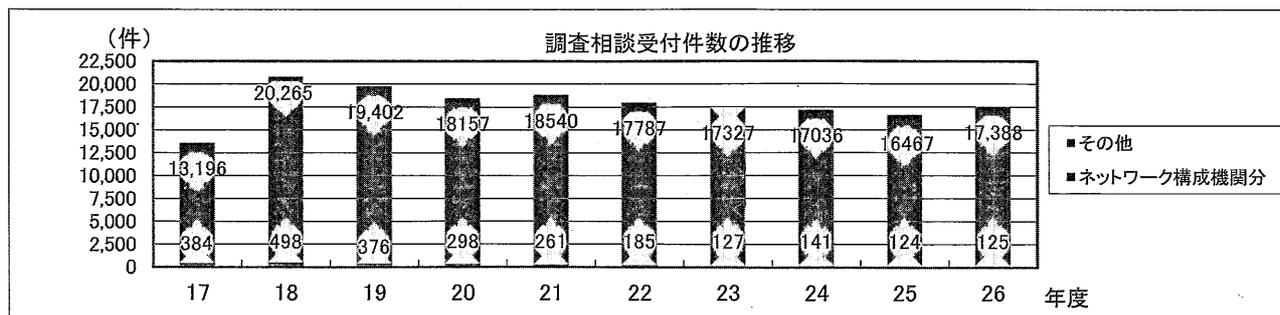
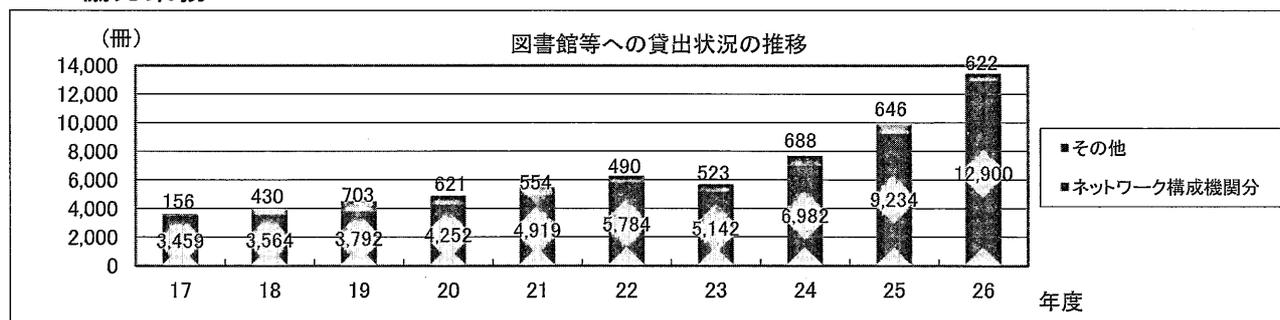
1 資料



2 利用



3 協力業務



Ⅷ 事業

1 行事

(1) 県立図書館ルネサンス事業 (参加総数 2, 140名)

(目的)

図書館には、個人や地域の抱える身近な課題に対応し、具体的な課題解決を支援する機能が求められている。これに応えるため「人づくり」「地域づくり」「県全体の図書館機能づくり」の視点から「役に立つ図書館」となるための具体的な取組を実施する。

名称	期日	内容	参加者数
秋の読書週間記念講演会	11月1日(土)	「相場英雄講演会 エンタテインメント作家、初めて時代小説に挑む」 講師:相場英雄(作家)	139名
健康応援セミナー	第5回 2月28日(土)	「ココロもカラダも元気になろう！人生の四季とメンタルヘルス」 講師:七里佳代(新潟大学保健管理センター講師)	157名
くらし応援講座	第22回 7月15日(火)	「夏の日の『朗読会』」 講師:大海玲子(元NHK新潟放送局キャスター)	75名
	第23回 11月8日(土)	「すぐに活かせる整理・収納のコツ」 横山とも子(整理収納アドバイザー・カタツケラボ代表)	161名
	第24回 12月7日(日)	「親子で楽しむ！絵本のコンサート」 出演:演奏サークルばんぼこ	第1部 155名 第2部 174名
	第25回 3月15日(日)	「早春コンサート 歌い継がれる日本の歌 中田喜直・大中恩の童謡」 出演:石坂貢治, 加瀬典子, 杵淵直子, 佐合里佳, 中村美智子, 金子陽子(ピアノ)	147名
ふるさと講座	第20回 6月21日(土)	「新潟居留商人たちの風景」 講師:青柳正俊(新潟県立歴史博物館副館長)	102名
	第21回 9月13日(土)	「新潟県の方言 その不思議さ、面白さ」 講師:福嶋秩子(新潟県立大学国際地域学部教授)	139名
	第22回 10月24日(金)	「新潟の妖怪」 講師:高橋郁丸(新潟妖怪研究所所長)	62名
	第23回 1月17日(土)	「良寛の和歌 愛する人への想い」 講師:本間明(野積良寛研究所所長)	154名
	第24回 2月14日(土)	「にいがた花物語 新潟の園芸文化史」 講師:倉重祐二(新潟県立植物園副園長)	127名
	特別編 4月12日(土)	「日経支局長が見る新潟の可能性」 講師:大久保潤(日本経済新聞社新潟支局長)	97名
県の仕事に少し触れてみる講座	第3回 4月15日(火)	「観光パンフレットの上手な見方紹介します」 講師:早福亮(新潟県商工労働観光部観光局観光振興課課長補佐)	31名
	第4回 5月20日(火)	「親鸞と越後・佐渡における浄土真宗の展開」 講師:前嶋敏(新潟県立歴史博物館主任研究員)	173名
	第5回 6月24日(火)	「新潟はどこまで「国際化」しているか」 講師:桑原正広(知事政策局国際課課長補佐兼中国室長)	30名
新潟地域図書館ネットワークめぐるくん連携講演会	10月4日(土)	「映像で読むにいがた～地域映像アーカイブとは何か」 講師:原田健一(新潟大学人文社会・教育科学系人文学部教授) 本井晴信(新潟県立図書館嘱託員 元新潟県立文書館副館長)	105名
創立100周年記念準備イベント	3月14日(土)	「横断幕作成 書道パフォーマンス」 出演:新潟江南高校書道部	112名

(2) こども図書室のイベント (平成26年度)

名称	日時	内容	開催回数	参加者数
こども図書室イベント 「絵本と工作を楽しもう」	毎週金曜日 午前	絵本と工作を楽しむミニイベント	50回	計862名
こども図書室イベント 「0・1・2歳のための はじめての絵本と手遊び」	毎週金曜日 午後 (12月1日～3月26 日まで休止)	0～2歳児向けの絵本と手遊び・わら べうたを楽しむミニイベント	35回	計257名
ボランティアといっしょに 図書館の絵本を楽しもう	毎月第4日曜日 (8月は毎週日曜 日開催)	ボランティアといっしょに「絵本の読 み聞かせ」や「わらべうた」「手遊 び」を楽しむイベント	16回	計330名
夏休みこどもイベント「英 語で絵本を楽しもう！」	7月22日(火)、 23日(水)	県の国際交流員を講師に、大型絵本の 英語での読み聞かせやクイズなどを楽 しむイベント	2回	計251名
夏休みこどもイベント「わ くわく映画」	7月29日(火)、30日 (水)の午前・午後2 回ずつ	人気絵本の作品を映画で楽しむイベン ト	4回	計802名
大型絵本読み聞かせ	7月29日(火)の午 前・午後1回ずつ	職員による大型絵本の読み聞かせ	2回	計90名

(3) その他のイベント (平成26年度)

名称	期日	内容／主催	参加者数	
県立図書館共同研修室利 用団体研究活動発表会	4月17日(木)	「「沢海藩滅亡」の謎」 (主催:越後庶民史研究会)	72名	
	4月19日(土)	「新潟県から全国へ、全国の中の新潟県ー民具と地名ー」 (主催:新潟県民俗学会)	31名	
共 催 事 業	図書館総合展フォー ラム in 新潟	7月11日(金)	「図書館のデジタル化」 (主催:図書館総合展運営委員会)	190名
	知を磨き、心を養う 教養講座	10月31日(金)	「女性雑誌「ナチ女性展望」が伝えるヒトラー像」 (主催:敬和学園大学)	64名
	会津街道歴史講座	11月9日(日)	(主催:新潟県新潟地域振興局企画振興部地域振興課(津川 駐在))	96名
	にいがた子ども読書 県民フォーラム	11月28日(金)	「ビブリオバトル入門編ービブリオバトルの楽しさを知ろう!!」 (主催:新潟県教育委員会)	95名
	NICO人材育成セ ミナー	1月29日(木)	「女性部下育成のために知っておくべきこと」 (主催:公益財団法人にいがた産業創造機構)	74名

2 ギャラリー展示

展示テーマ	開催期間
これから行きたい!～上越・妙高おでかけのススメ～(主催:新潟県上越地域振興 局)	3.25～4.6
劇団第二黎明期30周年メモリアル舞台写真展(主催:劇団第二黎明期)	4.8～4.13
ふるさと再生 二十村郷(主催:公益社団法人中越防災安全推進機構)	4.15～4.20
第三回 柳都四人の写真展(主催:柳都倶楽部)	4.22～5.6

展示テーマ	開催期間
第四回 互彩会水彩画展(主催:互彩会)	5.8～5.18
にいがた百景イラスト展(主催:にいがたマーチング委員会)	5.20～6.1
萌木会展(水彩画)(主催:萌木会)	6.3～6.22(蔵書点検のため6.9～6.16休館)
小出好子 花の絵展(主催:小出好子)	6.24～7.6
図書館総合展フォーラムポスターセッション(主催:図書館総合展運営委員会)	7.8～7.13
のりぼう コトバアソビ～荒木紀子イラスト展～(主催:のりぼう)	7.15～7.21
新潟工業高校 美術部作品展(主催:新潟工業高校)	7.23～8.3
海図で見る新潟港の今昔(主催:第九管区海上保安本部)	8.5～8.17
防災・減災 新潟プロジェクト2014 パネル展(主催:国土交通省北陸地方整備局)	8.19～8.31
第12回 五期会写真展「もう一つのイメージ」(主催:五期会)	9.2～9.15
和紙ちぎり絵展(主催:釜田芙美子)	9.17～9.28
フランス水彩画展(主催:竹野博)	9.30～10.13
拉致問題を考える巡回パネル展(主催:新潟県立生涯学習推進センター)	10.15～10.26
細川流盆石展(主催:細川流盆石新潟支部)	10.28～11.9
新潟県愛鳥センター出張企画展(主催:新潟県愛鳥センター)	11.11～11.24
復刻 世界の絵本館 “オズボーン・コレクション” & “ベルリン・コレクション”(主催:新潟県立図書館)	11.25～12.7
ソックモンキープロジェクト2014～東北被災地に笑顔を届けます～(主催:ソックモンキープロジェクト、共催:新潟県立図書館)	12.9～12.25
新潟県立図書館所蔵 新春掛軸展(主催:新潟県立図書館)	1.6～1.18
北陸4県の旅へのいざない～北陸4県・県立図書館所蔵資料交流展示会～(主催:北陸地区県立図書館長会)	1.20～2.1
新潟県高等学校自然科学系クラブポスター展(主催:新潟県高等学校文化連盟自然科学専門部)	2.3～2.15
ハンセン病療養所の生活とこれまでの歴史(主催:新潟県福祉保健部健康対策課)	2.17～3.1
江南高校書道部 卒業書作展(主催:新潟県立新潟江南高等学校書道部)	3.3～3.15
高橋耿平 水彩スケッチ 新潟に吹く風(主催:高橋耿平)	3.17～3.29

3 主要刊行物

書名	規格	頁数	刊行部数
新潟県の図書館 2014	A4版	114	300
新潟県立図書館年報 2014	A4版	40	600
「ふくろうの森」の新潟県立図書館メールマガジン (第39～50号)	メールマガジン		月1回配信 (第4火曜)

※メールマガジン登録者数 270名 (H27.7.28現在)

4 オリジナルデータベース

データベース名	平成26年度追加	合計
越後佐渡デジタルライブラリー	資料数 238点 画像数 7,307枚	公開資料数 3,848点 画像数 約78,000枚
新潟県立図書館 郷土人物索引データベース	1,065件	56,816件
新潟県立図書館 雑誌記事索引データベース	341件	43,575件

5 見学・視察等受入状況

種別	団体数	人数
小学校	1	135
中学校	4	38
高等学校	1	41
図書館	3	12
その他	6	67
計	15	293

6 新潟県立図書館ボランティア

事業名	期日等	内容	数
子ども図書室ボランティア	通年	土、日、祝日の半日単位で活動。子ども達の見守り、読み聞かせ、資料の整理など。	計24名
公開書庫ボランティア	3月25日(火) ～11月9日(日)	半日単位で活動。図書館公開書庫での利用者の案内、資料の整理など。	計23名
フロアワークボランティア	通年	開館日に活動。返却本を書棚に戻す作業や書棚の整理など。	計33名
ガーデンボランティア	4月～11月	閉館日に活動。図書館の緑地や花壇の手入れ	計16名
古本再生市	11月15日(土)・ 11月16日(日)	古本の収集、整理、販売など。	43名
福島県立図書館への絵本等の寄贈	3月18日(水)	東日本大震災で被災した福島県立図書館に、11月に開催した古本再生市の収益金の一部を使って購入した絵本や児童書などを寄贈した。	31冊
新潟県立図書館への大活字本の寄贈	3月18日(水)	新潟県立図書館に、11月に開催した古本再生市の収益金の一部を使って購入する大活字本を寄贈する。	68冊

IX 研修・会議等

1 研修

名称	対象	内容	期日	参加者数
新潟県公共図書館新任職員研修会	新任公立図書館職員・公民館図書室担当職員	児童サービス・レファレンス演習ほか	26.5.21～ 26.5.22	46名
新潟県公共図書館中堅職員研修会(北陸地区図書館職員研修会と同時開催)	中堅公立図書館職員・公民館図書室担当職員	「人と本の出会いの場ービブリオバトル」富山県立大学工学部知能デザイン工学科助教 本吉達郎氏	26.9.26	24名
新潟県公共図書館職員専門研修会	公立図書館職員・公民館図書室担当職員	「地域の課題解決に効く選書 講義と演習」内野安彦氏	27.3.5	45名

2 会議

名称	対象	期日	参加館数
第1回新潟県公立図書館長会議	県内公立図書館長	26.5.16	23館
第2回新潟県公立図書館長会議	県内公立図書館長	26.11.14	23館
新潟県公立図書館実務担当者会議	県内公立図書館職員	26.12.11	27館

3 新潟県図書館協会事業

名称	対象	期日	内容	参加者数
新潟県公共図書館児童部門研究集会	県内公立図書館・公民館図書室職員	26.6.3	○テーマ 「“お話し”への誘い～図書館の工夫～」 ●基調講演 岡山民俗学会名誉理事長 立石 憲利氏 ●事例発表 長岡市立南地域図書館 チーフ 渡辺 雅代氏	75名
新潟県公共図書館総合部門研究集会(新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会と同時開催)		26.10.28	○テーマ 「地域資料の救済」 ●基調講演 日本図書館協会資料保存委員会委員長 眞野 節雄氏 ●事例発表 阿賀町公民館図書室 清田 香織氏	64名

4 新潟県読書推進運動協議会事業

名称	期日	内容	対象
こどもの読書普及功労者表彰	26.4.30	・三浦 ユリコ氏(新発田市立図書館推薦) ・山田 いく氏(柏崎市立図書館推薦)	2名
第47回優良読書グループ表彰	26.10.31	・全国表彰 「絵本を楽しむ会」(柏崎市) ・新潟県表彰 「おとぎのへや」(上越市)	2団体

5 新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会事業

名称	期日	内容	参加者数
新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会	26.10.28	新潟県公共図書館総合部門研究集会と同時開催	64名

X 県立図書館の沿革

- 大正 4 年 4 月 1 日 「明治記念新潟県立図書館」として創立
大正 4 年 8 月 15 日 巡回文庫開始
大正 5 年 12 月 8 日 新潟市寄居町に館舎・書庫竣工、落成開館式挙行
大正 6 年 2 月 18 日 全館閲覧事務を開始
大正 6 年 6 月 1 日 一般向け館外貸出開始
大正 8 年 7 月 15 日 盲人室開室
昭和 8 年 9 月 15 日 県中央図書館に指定される
昭和 23 年 10 月 26 日 視聴覚ライブラリーを設置
昭和 25 年 1 月 15 日 開架式閲覧方式を採用
昭和 26 年 3 月 23 日 新潟県立新潟図書館設置条例公布により「新潟県立新潟図書館」と改称
昭和 26 年 6 月 1 日 郷土資料室開設
昭和 27 年 4 月 1 日 上越・中越・下越・佐渡に分館開設
昭和 27 年 9 月 15 日 糸魚川配本所開設
昭和 28 年 11 月 30 日 新潟市一番堀通町（旧県庁隣接）に新館竣工
昭和 28 年 12 月 21 日 新館落成、開館式挙行
昭和 29 年 1 月 6 日 新館閲覧事務開始
昭和 29 年 12 月 1 日 参考事務開始
昭和 33 年 4 月 1 日 新潟県点字図書館設立
昭和 33 年 5 月 26 日 P B リポート閲覧室開設
昭和 36 年 1 月 10 日 県政研究室開室
昭和 36 年 10 月 23 日 書庫改造工事完成
昭和 37 年 3 月 31 日 貸出文庫用自動車備付
昭和 37 年 6 月 1 日 自動車文庫巡回開始
昭和 39 年 3 月 31 日 新潟県立新潟図書館条例公布
昭和 39 年 3 月 31 日 新潟県視聴覚ライブラリー条例公布により「新潟県視聴覚ライブラリー」を併設
昭和 39 年 6 月 16 日 新潟地震被災
昭和 40 年 10 月 18 日 災害復旧工事完了、全館正常開館
昭和 40 年 11 月 18 日 新潟県立新潟図書館50年史刊行
昭和 42 年 3 月 31 日 移動図書館車“みずほ号”購入
昭和 50 年 12 月 公民館等への長期一括貸出開始
昭和 52 年 3 月 31 日 P B リポート国立国会図書館に返納
昭和 57 年 4 月 1 日 日曜開館月 2 回実施
昭和 58 年 12 月 黒龍江省図書館と資料交換を開始
昭和 59 年 4 月 1 日 新潟大学附属図書館と相互貸借について協定
昭和 62 年 4 月 1 日 市町村立図書館と覚書により雑誌の収集保存分担を開始
昭和 63 年 3 月 「新潟県立図書館整備基本計画」策定
平成 元年 4 月 1 日 新潟県図書館等情報ネットワーク推進大綱制定
平成 元年 4 月 1 日 新潟県図書館・公民館ネットワーク整備実施要綱策定
平成 2 年 7 月 24 日 新館起工式挙行
平成 3 年 3 月 公民館等への長期一括貸出廃止
平成 3 年 11 月 19 日 新館定礎式挙行
平成 4 年 3 月 30 日 新館竣工
〃 新潟県立図書館条例公布により「新潟県立図書館」と改称（4月1日施行）
〃 新潟県立生涯学習推進センター条例公布により「新潟県視聴覚ライブラリー」を廃止（4月1日施行）
平成 4 年 3 月 31 日 県立図書館分館廃止
平成 4 年 6 月 1 日 新潟県図書館等情報ネットワーク協定締結
平成 4 年 8 月 6 日 新潟県立図書館新館開館式挙行

平成 4 年 8 月 7 日	新潟県立図書館新館開館（生涯学習推進センター、文書館同時新設開館）
〃	新潟県図書館等情報ネットワークシステム（S-NOW）稼働
平成 5 年 7 月 1 日	長善館学塾資料を文書館へ移管
平成 5 年 12 月 3 日	新潟県報、新潟町片桐家文書ほか私家文書を文書館へ移管
平成 6 年 3 月 4 日	北蒲原郡各町村絵図ほかを文書館へ移管
平成 7 年 4 月	パイロット電子図書館総合目録ネットワークプロジェクトに参加
平成 7 年 10 月 25 日	第81回全国図書館大会（27日まで）新潟県で開催
平成 8 年 11 月	学術情報センター目録所在サービスに加入
平成 9 年 3 月 28 日	学塾三餘堂関係資料一括、新潟県指定有形文化財に指定
平成 10 年 4 月	国立国会図書館総合目録ネットワークに参加
平成 10 年 5 月 20 日	新潟県立図書館のホームページを開設
平成 10 年 6 月 17 日	「雑誌の収集保存分担に関する覚書」を廃止
平成 12 年 4 月 1 日	ホームページに資料検索機能等を掲載
平成 14 年 8 月 30 日	南山図書館（韓国）と友好交流協定締結
平成 15 年 10 月 21 日	南山図書館（韓国）と友好交流協議書締結
平成 15 年 12 月 11 日	国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業参加
平成 16 年 1 月 15 日	ホームページに調査相談データベースを掲載し、県内図書館等ネットワーク構成機関に公開
平成 17 年 3 月 29 日	新潟県内図書館横断検索システム公開
平成 17 年 4 月 1 日	11月3日（文化の日）等開館実施
平成 17 年 6 月 14 日	新潟県内図書館横断検索システムによる相互貸借開始
平成 18 年 10 月 3 日	ホームページに調査相談データベースを掲載し、一般に公開
平成 18 年 11 月 24 日	魅力ある県立図書館づくり検討会は『魅力ある県立図書館づくり検討会報告書～くらしとしごとを支援する図書館をめざして～』を新潟県教育長に提出
平成 19 年 4 月 9 日	ホームページに新潟県関係雑誌索引データベースを公開
平成 19 年 7 月 31 日	くらしとしごとに役立つコーナー開設
平成 19 年 10 月 5 日	県立図書館の愛称が「ぶつくスワン」に決定
平成 20 年 4 月 1 日	祝日開館開始
平成 20 年 7 月 29 日	ユース・コーナー開設
平成 20 年 9 月 11 日	新潟県立図書館友の会設立
平成 20 年 12 月 16 日	くらしガーデン開設
平成 21 年 3 月 7 日	こども図書室オープン
平成 21 年 3 月 10 日	音声CD貸出サービス開始
平成 21 年 4 月 26 日	新潟地域図書館ネットワーク「めぐるくん」発足
平成 21 年 7 月 18 日	「くらしガーデン」拡張リニューアルオープン
平成 21 年 7 月 24 日	公開書庫（書庫の一般開放）スタート
平成 22 年 1 月 14 日	全国公共図書館研究集会（15日まで）新潟県で開催
平成 22 年 7 月～9 月	国民読書年記念事業「ふくろうの森の図書館大賞」「100冊の本コレクション」開催
平成 23 年 1 月 7 日	コンピュータシステム更新
平成 23 年 1 月 7 日	ホームページに「越後佐渡デジタルライブラリー」「郷土人物／雑誌記事索引データベース」を公開
平成 24 年 3 月 9 日	「大規模災害時における都県立図書館相互の応援に関する申合せ」決議
平成 24 年 3 月 13 日	ホームページで音楽配信サービス「音楽ライブラリー」を開始、「越後佐渡デジタルライブラリー」をリニューアル
平成 24 年 3 月 13 日	利用登録の郵送による申込み受付を開始
平成 24 年 3 月 31 日	年間入館者数が過去最高の46万人を達成
平成 26 年 4 月 8 日	国会デジタル化資料送信サービス開始
平成 26 年 9 月 24 日	新潟大学地域映像アーカイブ提供開始
平成 27 年 3 月 31 日	年間個人貸出冊数が過去最高の46万冊を達成

XI この1年の主な出来事

日	記 事	日	記 事
4 . 1	創立記念日	10 . 22	創立100周年記念フェイスブックのページを開設
8	国会デジタル化資料送信サービス開始	24	第22回ふるさと講座「新潟の妖怪」
12	ふるさと講座特別編「日経支局長が見る新潟の可能性」	27	第68回読書週間（～11.9）
15	県の仕事に少し触れてみる講座「観光パンフレットの上手な見方紹介します」	28	新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会・新潟県公共図書館総合部門研究集会（県立）
17	県立図書館共同研修室利用団体研究活動発表会「「沢海藩滅亡」の謎」	31	知を磨き、心を養う教養講座「女性雑誌「ナチ女性展望」が伝えるヒトラー像」
19	県立図書館共同研修室利用団体研究活動発表会「新潟県から全国へ、全国の中の新潟県－民具と地名－」	31	優良読書グループ表彰式（県立）
23	第56回こどもの読書週間（～5.12）	31	第100回 全国図書館大会（～11.1 東京）
30	こどもの読書普及功労者表彰式（県立）	11 . 1	秋の読書週間事業 相場英雄講演会「エンタテインメント作家、初めて時代小説に挑む」
5 . 16	第1回新潟県公立図書館長会議（県立）	8	くらし応援講座「すぐに活かせる整理・収納のコツ」
16	新潟県図書館協会評議員会（県立）	9	会津街道歴史講座
20	県の仕事に少し触れてみる講座「親鸞と越後・佐渡における浄土真宗の展開」	9	公開書庫冬季閉鎖（～3.31）
21	新潟県公共図書館新任職員研修会（～22 県立）	14	第2回新潟県公立図書館長会議（県立）
6 . 3	新潟県公共図書館児童部門研究集会（小千谷）	15	第6回古本再生市（～16）
9	蔵書点検（～16）	25	「復刻 世界の絵本館“オズボーン・コレクション”&“ベルリン・コレクション”」（～12.7）
12	全国公共図書館協議会第1回理事会（東京）	28	「ビブリオバトル入門編－ビブリオバトルの楽しさを知ろう！！」（「にいがた子ども読書県民フォーラム」（27、28日開催）内）
13	日本図書館協会総会・公共図書館部会総会（東京）	12 . 2	関東・甲信越静地区図書館地区別研修（～5 宇都宮）
19	関東地区公共図書館協議会第1回幹事会・総会・研究発表大会（～20 静岡）	7	くらし応援講座「親子で楽しむ絵本のコンサート」
21	第20回ふるさと講座「新潟居留商人たちの風景」	11	新潟県公共図書館実務担当者会議（県立）
24	県の仕事に少し触れてみる講座「新潟はどこまで「国際化」しているか」	1 . 6	「新潟県立図書館所蔵 新春掛軸展」（～18）
26	国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市立図書館長との懇談会・全国公共図書館協議会総会（～27 東京）	17	第23回ふるさと講座「良寛の和歌 愛する人への想い」
7 . 11	図書館総合展フォーラムin新潟	20	北陸4県の旅へのいざない～北陸4県・県立図書館所蔵資料交流展示会～（～2.1）
15	くらし応援講座「夏の日『朗読会』」	29	N I C O人材育成セミナー「女性部下育成のために知っておくべきこと」
22	北陸地区県立図書館長会議（富山）	2 . 14	第24回ふるさと講座「にいがた花物語 新潟の園芸文化史」
22	夏休み子どもイベント「英語で絵本を楽しもう！」（～23）	21	新潟県公共図書館職員専門研修会（県立）
29	夏休み子どもイベント「わくわく映画」（～30）	26	新潟県図書館協会理事会（県立）
29	大型絵本読み聞かせ	27	創立100周年記念ロゴマーク決定
9 . 2	第1回新潟県立図書館協議会	28	健康応援セミナー「ココロもカラダも元気になろう！人生の四季とメンタルヘルス」
13	第21回ふるさと講座「新潟県の方言 その不思議さ面白さ」	3 . 6	関東地区公共図書館協議会第2回幹事会（東京）
24	新潟大学地域映像アーカイブ提供開始	12	第2回新潟県立図書館協議会
26	新潟県公共図書館中堅職員研修会／北陸地区図書館職員研修会（直江津）	14	創立100周年記念「横断幕作成・書道パフォーマンス」（新潟江南高校書道部）
26	関東地区都県立図書館館長会議（茨城）	15	くらし応援講座「早春コンサート 歌い継がれる日本の歌～中田喜直・大中恩の童謡～」
10 . 4	新潟地域図書館ネットワークめぐるくん連携講演会「映像で読むにいがた～地域映像アーカイブとは何か」（県立）	18	「古本再生市実行委員会」が福島県立図書館へ絵本等の寄贈 「古本再生市実行委員会」が新潟県立図書館へ大活字本の寄贈
5	ビジネスセミナー「起業に向けた事業プランと資金計画の立て方」（長岡）		
9	全国公共図書館研究集会 サービス部門 総合・経営部門（～10 高崎）		

XII 施設等の概要

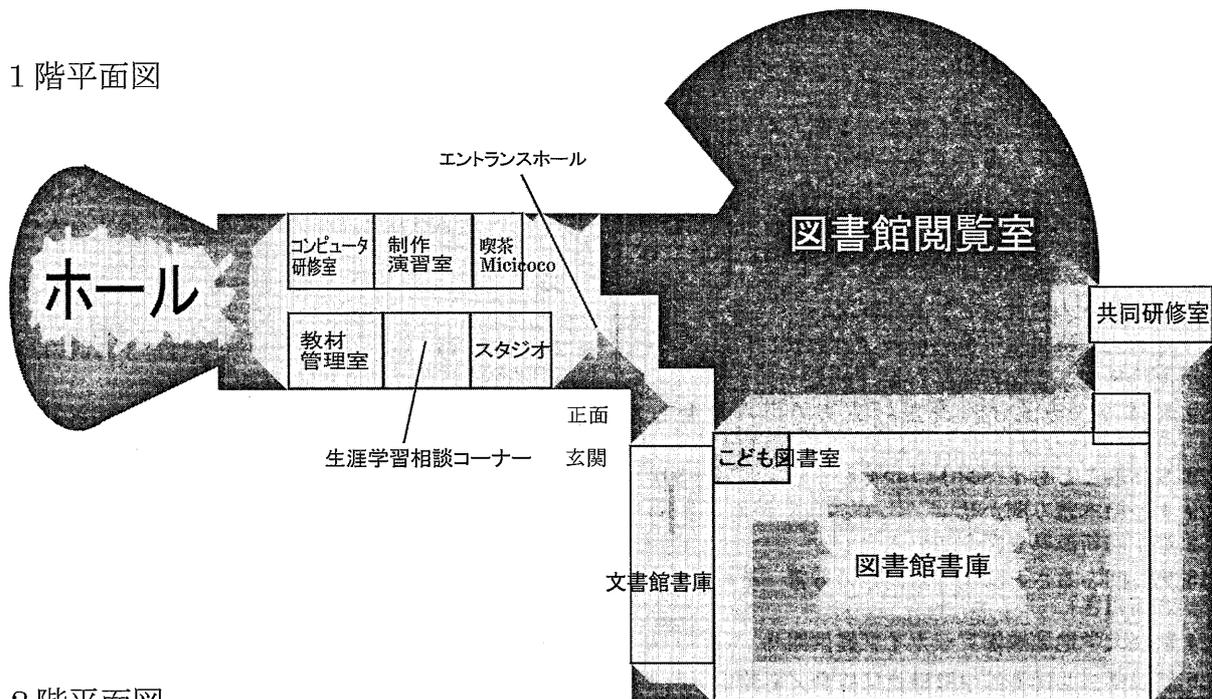
1. 施設（生涯学習推進センター、文書館と併設）

- (1) 竣工 平成4年3月30日
 (2) 構造 鉄筋コンクリート二階建
 一部鉄骨鉄筋コンクリート造り平屋建
 (3) 管理敷地面積 15,600.00㎡
 (4) 建築面積 8,664.41㎡
 (5) 図書館延床面積 8,891.74㎡

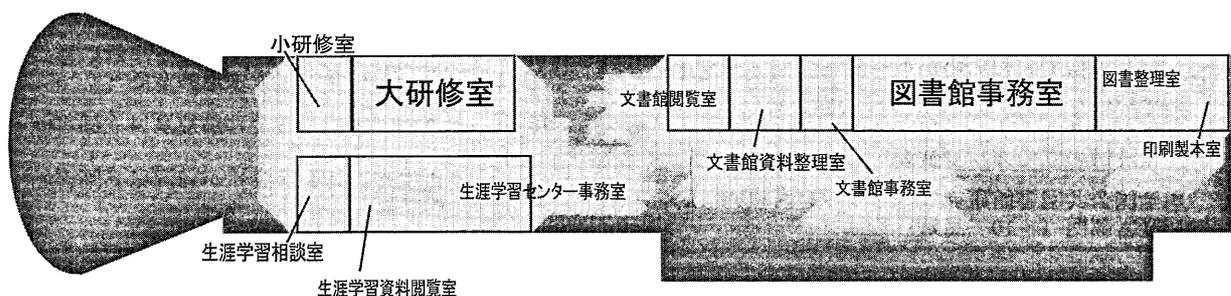
室名	面積	席数	収蔵可能冊数	利用者用端末
閲覧室	2,541.00㎡	323席	約14万冊	31台
共同研修室1・2	49.00㎡	24席	—	—
共同研修室3	42.00㎡	20席	—	—
こども図書室	53.00㎡	10席	約3千冊	—
書庫	2,676.00㎡	—	約80万冊	—

※閲覧室の席数内訳 閲覧机有：214席（持ち込みパソコン利用可能の36席を含む。）
 ソファ・ベンチ等：109席

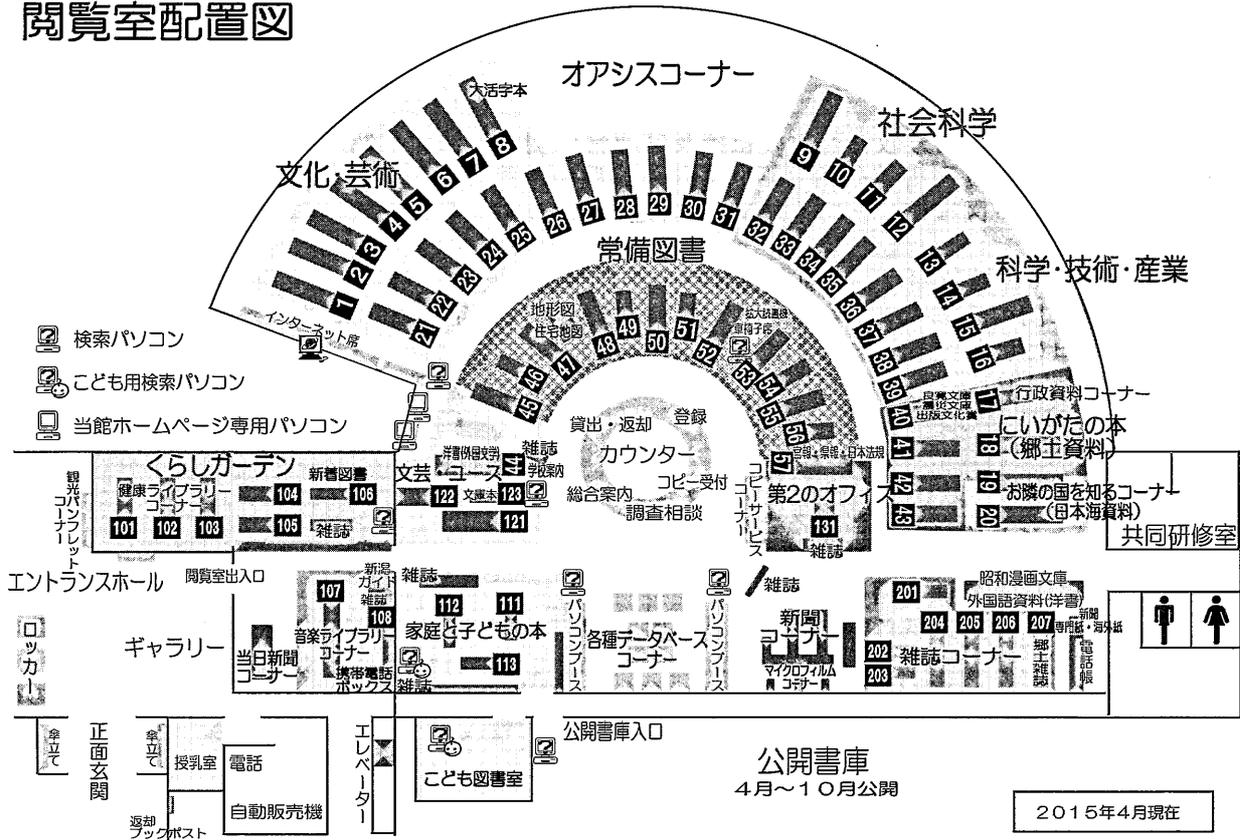
1階平面図



2階平面図



閲覧室配置図



2. コンピュータ

- (1) 図書館システムサーバー
 - ・HA8000/RS220 7台
 - ・HA8000/RS110 2台
- (2) 端末機
 - ・業務用 20台
 - ・カウンターサービス用ノートPC 2台
 - ・利用者用 29台

内訳	インターネット開放用	8台
	特定ホームページ接続用	2台
	館内 OPAC	9台
	外部データベース接続用	10台

新潟県立図書館規則

(昭和39年3月31日 新潟県教育委員会規則第5号)
最終改正 平成22年3月9日新潟県教育委員会規則第2号

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第33条及び新潟県立図書館条例（平成4年新潟県条例第37号）第2条の規定に基づき、新潟県立図書館（以下「図書館」という。）の管理運営について、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 図書館の開館時間は、午前9時30分から午後7時までとする。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「祝日」という。）及び12月28日は、午後5時までとする。

2 前項の開館時間は、図書館の長（以下「館長」という。）が必要と認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

(休館日)

第3条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日（その日が祝日に当たるときを除く。）
- (2) 12月29日から翌年1月4日まで
- (3) 特別整理期間（年間2週間以内）

2 前項の休館日は、館長が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(秩序の維持)

第4条 図書館を利用する者は、この規則に定めるもののほか、諸規程に従い、館内の秩序の保持に努めなければならない。

(利用の制限)

第5条 館長は、館内の秩序を乱し、又は乱すおそれのある者に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

(利用の停止等)

第6条 この規則又は図書館の指示に違反した者に対しては、図書館の利用を停止し、又は禁止する。

(損害の弁償)

第7条 利用者が図書館資料（以下「資料」という。）を亡失し、又は損傷した場合は、現品又は相当の代金をもって弁償しなければならない。ただし、館長が不可抗力によると認めた場合は、この限りでない。

第2章 図書館資料等の館内利用

(館内利用)

第8条 閲覧室、共同研修室その他特に指定する場所の利用については、別に定めるところによる。

(資料の複写)

第9条 利用者は、図書館に対して、自らの調査研究のために必要な資料の複写を依頼することができる。

2 前項の複写に要する経費は、利用者の負担とする。

第3章 調査相談

(調査相談)

第10条 利用者は、図書館に対して、自らの教養、調査研究等のために必要とする資料について、調査を依頼し、相談することができる。

(経費の負担)

第11条 前条の規定による調査相談で、通信、複写等の経費を伴うものについては、利用者の負担とする。

第4章 図書館資料等の館外利用

(館外利用)

第12条 資料を館外で利用できる者は、県内に居住し、又は通勤し、若しくは通学する者とする。

(利用カードの交付)

第13条 資料を館外で利用しようとする者は、別に定めるところにより、利用カードの交付を受けなければならない。

2 前項の規定による利用カードの交付を受けようとするときは、身元を証する書類を提示しなければならない。

(利用冊数と期間)

第14条 館外において同時に利用できる資料の数は、図書等について10冊以内とし、その期間は2週間以内とする。ただし館長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(館外利用のできない資料)

第15条 貴重資料の保存その他特別な事由により、館長が不相当と認める場合には、資料を館外で利用することができない。

(図書館等の館外利用)

第16条 次の各号に掲げる図書館等は、別に定めるところにより、資料の館外利用をすることができる。

- (1) 図書館法(昭和25年法律第118号)に規定する公立図書館及び私立図書館
- (2) 国立国会図書館
- (3) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する学校に付属する図書館又は図書室
- (4) 社会教育法(昭和24年法律第207号)に規定する公民館
- (5) その他館長が相当と認めるもの

2 前項の規定による利用に要する経費は、利用者の負担とする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りではない。

第5章 寄贈及び寄託

(寄贈及び寄託)

第17条 図書館は、図書館資料となるものの寄贈及び寄託を受けることができる。

2 資料の寄贈又は寄託をしようとする者は、別に定めるところにより、館長の承認を受けなければならない。ただし、図書館が寄贈又は寄託を依頼した場合及び軽易な場合は、この限りでない。

(寄贈者の表示)

第18条 寄贈を受けた資料には、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記入し、その篤志を伝えるものとする。

(経費の負担)

第19条 寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、特別の事情がある場合は、図書館がその一部又は全部を負担することができる。

(寄託資料の管理)

第20条 寄託された資料の管理については、図書館の所有する資料に準ずるものとする。ただし、寄託者の承諾のある場合を除き、館外利用を認めない。

2 寄託された資料の受託期間は、1年以上とし、館長がこれを定める。ただし、寄託者の請求又は図書館の必要により、受託期間中においてもこれを返還することができる。

(損害賠償の責任)

第21条 寄託された資料が、災害その他不可抗力によって亡失、汚損又は損傷した場合は、図書館は、損害賠償の責を負わない。

第6章 補則

(館長への委任)

第22条 この規則の施行について必要な事項は、館長が定める。

附 則

1 この規則は、昭和39年4月1日から施行する。

2 新潟県立新潟図書館館則(昭和26年新潟県教育委員会規則第3号)は、廃止する。

附 則(平成4年3月31日新潟県教育委員会規則第8号)

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

(略)

附 則

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

この報告書は、図書館法の規定に基づく、いわゆる「図書館評価」をとりまとめ、公表するものです。

平成26年度 新潟県立図書館運営に対する評価

図書館法第7条の3の規定に基づき、平成26年度の新潟県立図書館の運営状況について、次のとおり評価を実施した。評価は、指標に基づく自己評価と図書館協議会委員による外部評価から構成される。

1 評価の項目（指標）

基礎的サービス評価については、個人貸出冊数、HP「マイページ」登録者数と市町村等への貸出冊数（長期一括貸出を含む。）は目標を上回ったが、それ以外は目標値を下回った。特に、HP（トップページ）アクセス件数については、目標達成率が87%という低い結果となった。トップページを経由せず、直接閲覧したいページにアクセスするケースも多いため、指標としての妥当性について検討したい。

また、3つの重点事業については、目標に対する達成率が103%から125%と目標を上回る結果となった。利用者ニーズに合った資料の充実と提供や、市町村支援など県立図書館らしい図書館機能の充実に一定の成果があったと考えられる。

(1) 基礎的サービス評価

- ア 入館者数
- イ 新規登録者数（利用カード発行枚数）
- ウ 個人貸出冊数
- エ HP（トップページ）アクセス件数
- オ HP「マイページ」登録者数（総数）
- カ 市町村等への貸出冊数（長期一括貸出を含む。）

(2) 重点事業評価

- ア 多様なニーズに対応できる情報サービスの提供
- イ 電子図書館サービスの充実
- ウ 県内図書館等との連携協力の推進

2 図書館協議会による評価

(1) 協議会の開催

- ・ 日時 平成27年3月12日（木）
- ・ 場所 新潟県立図書館・大研修室

(2) 委員会とりまとめ

- ・ 上記協議会における各委員の意見を荻原幸子委員長（専修大学文学部教授）がとりまとめ、図書館協議会による評価とした。

1 基礎的サービス評価（平成26年度）

項目（指標）	本年度の目標 （）は昨年度目標	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		合計	昨年度 からの 伸び率	今年度目 標に対す る達成率	評価
		4～6月	7～9月	10～12月	1月～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1月～3月							
(1) 入館者数	26年度	470,000	108,514	131,257	104,589	103,472	447,832									
	25年度	(470,000)	109,069	130,886	107,426	105,817	453,198							99	95	B
	増減	人	-555	371	-2,837	-2,345	-5,366							%	%	
(2) 新規登録者数 (利用カード発行枚数)	26年度	8,100	2,110	2,263	1,639	1,634	7,646									
	25年度	(8,800)	2,046	2,387	1,810	1,881	8,124							94	94	C
	増減	人	64	-124	-171	-247	-478							%	%	
(3) 個人貸出冊数	26年度	450,000	110,899	120,233	115,492	119,718	466,342									
	25年度	(443,000)	103,167	113,623	109,886	116,715	443,391							105	104	A
	増減	冊	7,732	6,610	5,606	3,003	22,951							%	%	
(4) HP（トップページ） アクセス件数	26年度	370,000	87,359	87,409	72,668	74,350	321,786									
	25年度	(400,000)	95,364	97,341	90,260	88,698	371,663							87	87	C
	増減	件	-8,005	-9,932	-17,592	-14,348	-49,877							%	%	
(5) HP「マイページ」 登録者数（総数）	26年度	17,400	-	-	-	-	17,797									
	25年度	(16,000)	-	-	-	-	17,409							102	102	A
	増減	人	-	-	-	-	388							%	%	
(6) 市町村等への貸出冊数 (長期一括貸出を含む。)	26年度	13,400	2,972	3,580	3,585	3,385	13,522									
	25年度	(-)	2,179	2,741	3,252	1,708	9,880							137	101	A
	増減	冊	793	839	333	1,677	3,642							%	%	

*評価 AA：105%以上 A：100～104% B：95～99% C：94%以下

2 - 1 重点事業評価

事業名

多様なニーズに対応できる情報サービスの充実

(1) 事業の概要

● 対象

子どもから高齢者・研究者まで、すべての年代の県民と本県に関心のある全国の人たち。

● 意図・目的

子どもから子育て世代、高齢者まで、幅広い年代向けの資料を収集するとともに、新潟県に関する郷土資料及び研究者のニーズに耐える専門書の充実を図ることにより、更なる利用の促進を図る。

● 具体的取組の概要

- ①各コーナー（くらしガーデン、家庭と子どもの本、第2のオフィス、ユースなど）の一層の充実を図るとともに、関連する講演会や講座、各種展示などを開催することにより、県民の生涯学習や課題解決を支援する。
- ②新潟県に関する郷土資料の収集保存と提供について、一層の充実を図る。網羅的収集により郷土資料の受入冊数を増やし、おすすめ郷土資料コーナーや新潟ガイドコーナーの充実によって、更なる利用の促進を図る。
- ③県民の多様かつ高度・専門化する調査研究活動を支援するための専門書・研究書の一層の充実を図る。パスファインダーを充実させ、ホームページで公開するなど調査相談機能の充実に努める。また、公開書庫のPRを行うなど、所蔵する専門書・研究書や郷土資料の活用を図ることにより、図書館の利用促進を図る。

指標（本年度の目標）

項目（指標）	本年度の達成目標（数値）	成果
新規コーナー（こども図書室、ユースコーナー、くらしガーデン、家庭と子どもの本コーナー、CDコーナー、文芸コーナー、第2のオフィス）の合計貸出冊数	年間 280,000冊	年間 287,608冊

（前年度実績：272,443冊）

(3) 事業評価（自己評価）

自己評価	A（達成率103%）	児童書は微減したが、文芸は25%増加するなど、貸出増は継続し、目標が達成された。
------	------------	--

AA 目標が十分に達成された。

A 目標が達成された。

B 目標に今一步及ばなかった。

C 目標を達成できなかった。

項目	項目の解説	状況
必要性	利用者ニーズまたは図書館の使命や方針に照らして、妥当か。	利用者層の拡大と、県民の多様なニーズに応えるため、新規コーナーの資料の充実と、貸出の促進を図る指標設定は妥当と考える。
有効性	期待される成果と実際の成果との関係。実績の向上がみられたか。	新規コーナーの貸出冊数は前年度を上回る結果となり、利用の促進という成果は得られた。
効率性	事業計画に対する内容や量、業務の運び方、進捗管理の妥当性等。	利用者のニーズ等を踏まえ、社会的に関心の高い分野や、利用の多い分野の資料を積極的に収集し、提供した。「新着図書」や「おすすめ本」は表紙を見せて並べるなど書棚の工夫を行うとともに、古くなった資料の書庫入れをこまめに行うなど、書棚の刷新に努めた。

(4) 次年度の展開

方向性・問題点・改善点など

県民のくらしや仕事に役立つ図書館となるよう、引き続き、利用者ニーズの高い資料を収集していく。資料選定に当たっては限られた予算の中で、利用価値の高い資料構成となるよう十分に考慮する。また、書棚の整理にも一層力を入れて、利用増加を目指していく。

(5) 図書館協議会意見

個人貸出冊数が増加している状況（過去最高値）は、図書館に対する利用者の満足度の高さを示すものとして捉えることができる。その要因としては、利用者のニーズをとらえた資料選定や、書架やコーナーでの資料展示が行われていること、また、利用者に対して職員が常に丁寧に対応していることなどが考えられる。職員によるこれらの日常的な取り組みや、利用促進のための努力を高く評価するとともに、今後の継続を期待している。

さらに、「県立」の図書館としては、郷土資料と専門書・研究書の一層の充実を図るべきであり、そのためにも十分な資料費の確保は必要不可欠である。

NHK新潟放送局の番組（金曜夜 きらっと新潟）への職員の出演は、図書館の調査相談機能の有用性を広く周知する上で、極めて効果的であると考えられる。利用者層の拡大や来館者の増加を図るためにも継続されることを望みたい。

入館者数については、掲げた目標を達成しようとする取り組みの必要性は認めるものの、一方で、館内の落ち着いた雰囲気維持する必要もあると考える。過度な増加により、現在の来館者の満足度を損なうことがあってはならない。

2 - 2 重点事業評価

事業名

電子図書館サービスの充実

(1) 事業の概要

● 対象

図書館に直接来館する利用者だけではなく、距離的理由や身体的理由などにより、来館が困難な利用者。

● 意図・目的

当館独自データベースの拡充などの情報基盤の整備によって、情報利用の利便性と効率性を向上させ、多様化・高度化する利用者ニーズに応えるとともに、県立図書館のサービスを「だれでも」「いつでも」「どこからでも」利用できることを目的として、電子図書館の環境整備に努める。

● 具体的取組の概要

「越後佐渡デジタルライブラリー」による新潟県関係歴史資料のデジタル化とホームページ上での公開を推進するとともに、調査補助ツールである「郷土人物／雑誌記事索引データベース」などの独自データベース登録件数を増加させ、情報基盤の更なる充実を図る。また、音楽ライブラリーを継続し、「電子書籍」の導入については、時代や利用者のニーズも考慮に入れ、改めて検討する。

(2) 指標（本年度の目標）

項目（指標）	本年度の達成目標(数値)	成果
越後佐渡デジタルライブラリー 参加館数（参加自治体）	12館（12市町村）	15館（13市町村） *追加撮影:238点、7,307画像

（平成25年度実績：11館・11市町村）

(3) 事業評価（自己評価）

自己評価	AA（達成率125%）	今年度は追加撮影継続館が4館、新規参加館が4館であった。市町村でのデジタル化の重要性への認知が拡がり、目標を大きく上回る結果となった。
------	-------------	---

AA 目標が十分に達成された。

A 目標が達成された。

B 目標に今一步及ばなかった。

C 目標を達成できなかった。

項目	項目の解説	状況
必要性	利用者ニーズまたは図書館の使命や方針に照らして、妥当か。	新潟県関係歴史資料のデジタル化とインターネットによる公開は、遠隔地在住の県民や、研究者のニーズに応えるものであり、県立図書館の使命のひとつである新潟県関係資料の保存と提供及び市町村支援の観点から、必要性は妥当と考えられる。
有効性	期待される成果と実際の成果との関係。実績の向上がみられたか。	新たに新潟市立新津図書館、十日町市博物館、上越市公文書センター、北方文化博物館が参加した。資料数もさることながら、多様な貴重資料をデジタル化することができた。 アクセス数（ログによる参考値）は今年度1日平均4,791件となり、前年度に比べ228件増加し、利用実績の向上がみられた。
効率性	事業計画に対する内容や量、業務の運び方、進捗管理の妥当性等。	デジタル化の対象を原則として紙媒体とし、資料形態や形状ごとに作業することで、作業効率を上げ、市町村の要望に可能な限り応えている。また次世代職員の育成にも取り組み、ノウハウの蓄積と継承に努めている。

(4) 次年度の展開

方向性・問題点・改善点など

今後も継続して当館及び県内市町村図書館等の貴重資料のデジタル化を進め、音楽配信サービスの普及を図ることにより、電子図書館の環境整備に努めたい。

有料の電子書籍については、図書館での展開に問題があるため導入できないが、3月にホームページの「電子書籍欄」で無料サイト「青空文庫」をリンクし、電子書籍利用の利便を図る予定である。今後わずかずつでも、できることから電子書籍の提供を進めていきたい。

戦前の郷土新聞のデジタル化は平成28年度に終了予定である。今後、館内閲覧環境の整備や県内市町村図書館への提供について、検討していきたい。

(5) 図書館協議会意見

「越後佐渡デジタルライブラリー」の取り組みは、新潟県の文化的資産を構築するうえで、また、県立図書館の機能の一つである市町村支援という観点からも、極めて意義深いものである。さらに、参加館（自治体）数の増加、及び、アクセス数（ログによる参考値）の大幅な増加は、この取り組みに対する社会的な期待の高さを表すものと捉えることができる。従って、今後とも着実に実施されることが強く望まれる。ただし、撮影にかかる労力や予算等を考慮しつつ、計画的に進める必要があると考える。例えば、すでに活字化されている資料は後回しにするなど、優先順位を設定することも一案として考えられる。

システム上の制約により、トップページを経由せずに直接「越後佐渡デジタルライブラリー」や「横断検索」等のページにアクセスされた件数は把握できない状況にある。従って「基礎的サービス評価」においては「HP（トップページ）アクセス件数」を指標とせざるを得ず、必ずしも電子図書館サービスの全般的な利用実態に対する評価結果であるとはいえない。抜本的な解決策はシステムの改善であるが、現行システムの限りにおいては、本指標を参考程度のものという位置づけに留めるか、全般的なアクセス状況が把握できるような、より妥当な指標に改めるかという判断が必要である。少なくとも可能な限りの参考値の提示を求めたい。

電子書籍に関する「青空文庫」へのリンクは、図書館の蔵書を補完する意味合いからも、図書館サービスの充実に大きく貢献するものと評価される。

今後とも、図書館から遠隔地に居住する県民が、手軽に情報を入手でき、楽しみ、満足できるようなサービスの充実に期待する。

2 - 3 重点事業評価

事業名

県内図書館等との連携協力の推進

(1) 事業の概要

● 対象

県内の市町村立図書館・公民館図書室・大学図書館・試験研究機関等。

● 意図・目的

本県公共図書館の中核としての役割への期待も大きいことから、県内の市町村立図書館等に対する業務協力を行ない、県民に対する幅広い読書推進活動を進める。

● 具体的取組の概要

①県内の市町村立図書館・公民館図書室職員を対象に開催している研修会や、新潟県図書館等情報ネットワーク構成機関（市町村立図書館・公民館図書室・大学図書館・試験研究機関等）に対して実施している訪問研修の内容の充実を図ることにより、県全体の図書館サービスのレベルアップを目指す。

②県内の小規模自治体の読書環境の整備と読書活動を支援するため、一昨年開始した資料の長期一括貸出について、貸出セット数を増やし、支援を強化する。また、引き続き、モデル事業として、遠隔地域の市町村立図書館・公民館図書室に講演会講師を派遣し、郷土文化に関する講演会等の開催を支援する。

(2) 指標（本年度の目標）

項目（指標）	本年度の達成目標（数値）	成果
集合研修・訪問研修の参加者満足度（アンケートで参考になった、やや参考になったと回答した割合）	80%	94%

（前年度実績：訪問研修・満足度アンケート未実施）

(3) 事業評価（自己評価）

自己評価	AA（達成率118%）	集合研修・訪問研修の参加者満足度は高く、目標を上回る結果となった。
------	-------------	-----------------------------------

AA 目標が十分に達成された。

A 目標が達成された。

B 目標に今一步及ばなかった。

C 目標を達成できなかった。

項目	項目の解説	状況
必要性	利用者ニーズまたは図書館の使命や方針に照らして、妥当か。	県内図書館職員の資質向上に繋がる各種研修の実施は、ニーズも高く、県立図書館として重要な事業であると考えられる。
有効性	期待される成果と実際の成果との関係。実績の向上がみられたか。	集合研修・訪問研修のアンケート結果を見ると、事業の有効性について肯定的な意見が多く、一定の成果が得られたと考えられる。
効率性	事業計画に対する内容や量、業務の運び方、進捗管理の妥当性等。	集合研修の立案に当たっては、ニーズを考慮したテーマや講師選定を心がけた。一方、訪問研修については、事前に十分聞き取りを行うことで、各館の希望に沿った内容となるよう努めた。

(4) 次年度の展開

方向性・問題点・改善点など

訪問研修は、各館の実情や希望に合わせた内容で、少人数を対象に実施するため、集合研修に比べて効率的な事業とは言いがたい。職員体制が厳しい中で事業を継続していくためには、効率性を高める工夫を考えていく必要がある。

集合研修については、参加者アンケートの結果なども参考にして、今後も、図書館を取り巻く環境の変化に対応できる図書館員の養成に繋がるような質の高い研修を実施したい。

(5) 図書館協議会意見

集合研修・訪問研修について、参加者の満足度が高いことは評価される。特に訪問研修は、各館の実情や希望に合わせた内容としている効果の表れとして捉えることができる。「市町村の図書館にとっては期待が大きく、有益な機会となっており充実を望む」、「職員数や財政面からの制約はあると思うが、可能な限り維持、充実してほしい」という意見が出された一方で、現在の職員体制の厳しさをふまえると、「もっと広い地域を想定して回数を減らさなければ職員が倒れてしまう恐れがある」「近隣図書館職員にも参加してもらい、一回あたりの参加者数を増やし、全体としての回数を減らしてはどうか」など、「効率性」を高めることを求める意見も出されている。今後の取り組みに対する図書館としての方向性を検討し、明らかにする必要があると考える。

セット図書長期一括貸出については、県内市町村に対する物理的な支援として評価される。今後も、貸出図書館・公民館の要望に応じた対応が必要であるが、そのためには、セット図書がどのように活用されているかを把握し、改善点を見出す取り組みも必要であると考えます。

さらに、これらの人的・物的な連携の他に、県内図書館の長所や特徴などの情報提供を促進するなど、「情報共有による連携」も必要であるという意見が出された。

3 図書館協議会による図書館運営全体に対する評価(委員長とりまとめ)

職員数の急激な減少への対応が喫緊の課題である。将来を見据えた人材の確保が是非とも必要であり、職員数の増加が強く望まれる。一方で、現在の職員体制においても、最大限の創意工夫により魅力ある図書館とする努力を期待する。各事業を細かく検討したうえで慎重に「優先度」を設定し、優先度の高い業務に集中して取り組むことも検討されたい。

平成27年度の創立100周年記念事業では、県民に対して図書館の理解が深まるような催しとなること、また、県内図書館・公民館との関係構築や、次世代職員の育成や経験の蓄積など、今後の事業展開との連続性を念頭に置いた取り組みを期待したい。盛会を祈念する。併せて、100周年を機に、県立図書館としての専門的・先導的な役割や、人口減少や予算の削減などの今後の動向をふまえたメリハリのある運営を、改めて期待するという意見が出された。

その他、公開書庫の利用方法を「申込制」とすることについて、賛同する意見が出された。利用状況に応じて、今後ともより適切な方法を考えていくことが望ましいと考える。

以上、協議会としては、次年度の図書館の取り組みを大いに期待している。

休館日

- ◆月曜日(その日が祝日に当たるときは、開館。)
- ◆年末年始
- ◆蔵書点検期間

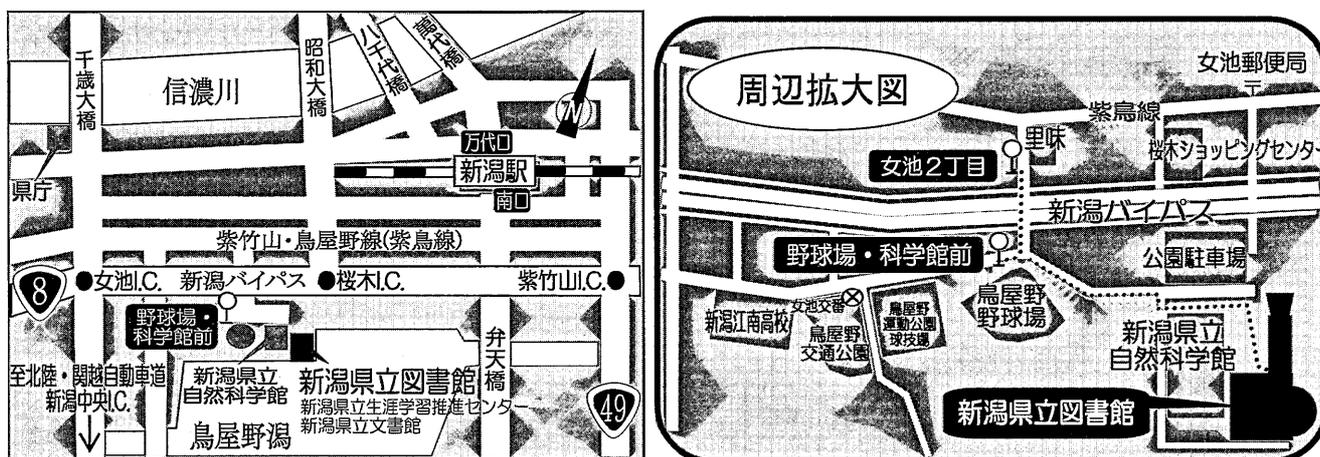
開館時間

- ★火～金曜日
午前9時30分～午後7時
- ★土・日曜、祝日
午前9時30分～午後5時

貸出冊数と期間

ひとり10点(うちCDは2点)、2週間

地図



交通案内

JR新潟駅(南口・万代口)から (4月1日現在)

バス【女池愛宕】行き又は【江南高校経由市民病院】行きに乗車20～25分、
【野球場・科学館前】で下車徒歩8分。

- * バスは、朝夕の通勤時間帯を除き、30分に1本程度です。
- * 新潟交通ホームページで、時刻表がご覧になれます。

<http://www.niigata-kotsu.co.jp/>

タクシー 新潟駅南口から20分程度です。

駐車場(無料)

公園駐車場をご利用ください。

- * 県立図書館の正面玄関前に身障者用駐車場があります。

新潟県立図書館年報 2015

平成27年9月15日 発行

発行 新潟県立図書館

〒950-8602 新潟市中央区女池南3丁目1番2号

TEL 025-284-6001

FAX 025-284-6832

ホームページ <http://www.pref-lib.niigata.niigata.jp>

表紙写真は

左上：明治記念新潟県立図書館（1916年～1953年）

右上：新潟県立新潟図書館（1953年～1992年）

中央：新潟県立図書館（1992年～現在）

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。